

■芸術学部 入学定員増加・エントリー日程変更について

2024年4月に向けて準備を進めてまいりました入学定員増加について、2023年8月30日付で文部科学大臣から認可されましたことをお知らせいたします。

設置認可申請にあたり、高等学校の先生方をはじめ、生徒の皆さん、保護者ならびに教育関係の方々からいただきましたご支援とご協力に、深く感謝申し上げます。

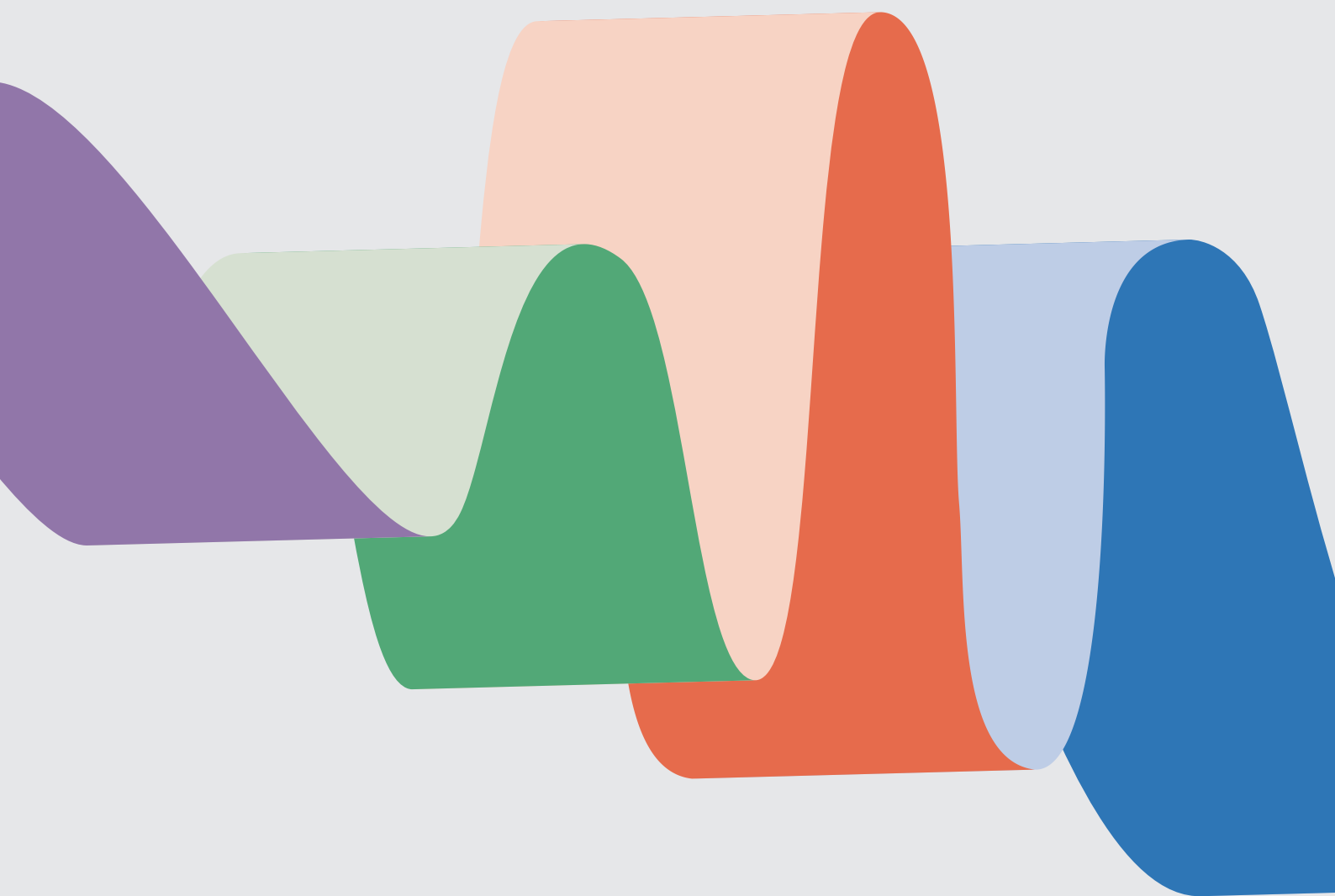
認可された学科別の2024年度募集定員は、次のとおりです。

10学科24コースで1050名の募集を行います。

学部	学科	コース	定員 変更前	定員 変更後
芸術	美術工芸	日本画	170	210
		油画		
		写真・映像		
		染織テキスタイル		
		総合造形		
		アートプロデュース		
		文化財保存修復・歴史遺産		
	キャラクターデザイン	キャラクターデザイン	200	200
		マンガ		
	情報デザイン	ビジュアルデザイン	180	180
		イラストレーション		
		ゲームクリエイション		
		映像クリエイション		
	プロダクトデザイン	プロダクトデザイン	45	75
		クロステックデザイン		
	空間演出デザイン	空間デザイン	60	60
		ファッションデザイン		
	環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン	55	70
	映画	映画製作	80	90
		俳優		
	舞台芸術	演技・演出	60	90
		舞台デザイン		
	文芸表現	クリエイティブ・ライティング	40	45
	こども芸術	こども芸術	30	30

京都芸術大学

入試ガイド & 学生募集要項



2024

2024年度入学者用

入試ガイド & 学生募集要項

03	コース一覧
04	イベント & 入試日程スケジュール 2024
06	体験授業型入試について
08	総合型選抜 体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期(エントリー方式)
10	体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期 授業内容・評価ポイント・持参物
22	総合型選抜 科目選択型入試Ⅰ期
22	一般選抜 科目選択型入試Ⅱ期
26	総合型選抜 面接型入試Ⅰ期・Ⅱ期(オンライン)
28	一般選抜 大学入学共通テスト利用型入試Ⅰ期・Ⅱ期
30	エントリー資格・出願資格
30	エントリー・出願に必要な書類
32	エントリー・出願の手続きの流れ
36	全ての入学試験共通の注意事項
37	Q&A よくある質問
38	試験会場
39	宿泊案内
40	合否判定／合格発表／追加合格
41	入学手続
42	入学辞退・入学取消
42	その他の入学試験
43	入学後に必要となる教材・機材
44	奨学金制度／教育ローン／創作活動・奨励制度
46	取得できる資格
47	住まいのご案内
48	都道府県別志願者高校一覧
50	ディプロマ・ポリシー／カリキュラム・ポリシー／アドミッション・ポリシー

外国籍で「留学」の在留資格を得ている(または得る予定)方は、外国人留学生入学試験の出願資格に当てはまりません。この募集要項ではなく「外国人留学生募集要項」をWEBサイトよりダウンロードしてご覧ください。

コース一覧

学科	コース	定員	学べる領域
美術工芸	日本画	170	日本画 墨表現 デッサン・写生 古典絵画模写 表現のための技法・素材研究 日本美術史 作品を通じた企画・編集
	油画		油画 版画 デッサン テンペラ・フレスコ ドローイング デジタル表現 美術史・絵画史 鑑賞と読み解き 展覧会運営
	写真・映像		写真 映像 現代アート 写真史・映像史
	染織テキスタイル		染め 織り ファッションテキスタイル インテリアテキスタイル 伝統工芸 ファイバーアート 現代アート 生活雑貨
	総合造形		彫刻 陶芸 ウルトラゼミ 3Dデジタルモデリング
	アートプロデュース		アートプロデュース 鑑賞教育 コミュニティデザイン 美術史・美学・美術批評 博物館学 アートプロジェクト論 文化政策
	文化財保存修復・歴史遺産		歴史文化学（日本史・世界史・地理学・文化史・仏教美術） 考古学（遺跡学・景観学・歴史まちづくり） 文化財保存修復・文化財科学
キャラクターデザイン	キャラクターデザイン	200	アニメーション CG ゲーム キャラクターイラスト 背景美術 コンテンツプロデュース UIデザイン VFX サウンド 脚本 eスポーツ
	マンガ		ストーリーマンガ デジタルコミック コミックイラスト 小説コミカライズ マンガ編集 マンガビジネス マンガ研究
情報デザイン	ビジュアルデザイン	180	グラフィックデザイン 広告 セールスプロモーション 商品企画 エディトリアルデザイン ロゴデザイン イベント企画 サイン計画
	イラストレーション		イラストレーション グッズ・雑貨デザイン アニメーション 商品企画 グラフィックアート 展覧会企画 カルチャー セルフプロモーション
	ゲームクリエイション		ゲーム企画 ゲームデザイン XR・メタバース UI/UXデザイン 3DCG ゲーミフィケーション ゲーム史
	映像クリエイション		映像 UI/UXデザイン モーショングラフィックス 3DCG CM MV アニメーション SNS・流行 動画企画・配信 BGM
プロダクトデザイン	プロダクトデザイン	45	電機製品 家具 自動車・自転車など IT・IoT製品 文具 生活雑貨 伝統産品 照明器具 福祉関連 ゲーム・玩具 食器 UXデザイン
	クロステックデザイン		企画 サービスデザイン DX IoT テクノロジー プログラミング ネットワーク マーケティング ブランディング ビジネス（経営・起業）
空間演出デザイン	空間デザイン	60	ディスプレイデザイン インテリア ソーシャルデザイン 地域デザイン プロジェクトデザイン ブランディング 企画 展示 生活プロダクト
	ファッションデザイン		ファッション ジュエリー ソーシャルデザイン 伝統文化デザイン 地域デザイン 雑貨デザイン ブランディング 企画 VMD スタイリング
環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン	55	建築 住宅 まちづくり インテリア 家具 ランドスケープ 庭園
映画	映画製作	80	プロデュース 監督 撮影 照明 録音 映画美術 編集 脚本 配給・宣伝 映画批評・研究・創作
	俳優		俳優
舞台芸術	演技・演出	60	演技 演出 ダンス ミュージカル 声優 ボーカル 殺陣 劇作 舞台プロデュース 日本舞踊 舞台芸術論・舞台芸術史 作品研究
	舞台デザイン		舞台美術 照明 音響 舞台映像 舞台衣装 大道具 小道具 舞台監督 劇場管理 舞台芸術論・舞台芸術史
文芸表現	クリエイティブ・ライティング	40	小説 脚本・戯曲 エッセイ ノンフィクション ジャーナリズム 批評・評論 詩 短歌 俳句 ゲームシナリオ 書籍編集制作出版
こども芸術	こども芸術	30	幼児教育 保育 こども家庭福祉 こどもの発達 子育て支援 食育 心理学 ソーシャルワーク あそびのデザイン 保育環境デザイン

オープンキャンパス

コース選びに最適

ワークショップに参加して
自分の学びたい分野を絞り込もう！



こんな人におすすめ

- ・芸術大学への進学を迷っている
- ・やりたいことがまだ決まらない！

本格的な授業を体験

体験授業を受講して
憧れの芸大生になってみよう！



こんな人におすすめ

- ・コースのことをもっと深く知りたい！
- ・体験授業型入試の受験対策をしたい！

大学イベントを楽しむ

大学イベントと同時開催！
学生たちのエネルギーを感じよう！



こんな人におすすめ

- ・学生たちの作品を実際に見てみたい！

選んだコースの 学びを体験する

体験授業型入試 | 期に間に合う！

最新の大学情報・入試情報を公開

4/22(土)・23(日)

体験授業型入試対策講座や
ワークショップ体験を開催

7/29(土)・30(日)

最大2コースの授業を体験

6/4(日)

最大4コースの
授業を体験

8/26(土)・27(日)

 体験授業型入試エントリー可能

学園祭と同時開催

9/16(土)・17(日)

 体験授業型入試エントリー可能

大学全体が美術館に！
卒業制作展と同時開催

2/10(土)・11(日)

PICK UP 1

オープンキャンパスへの参加で

体験授業型入試の
検定料が

20,000円免除！

※2023年実施の入試が対象

● エントリー費用無料

受験(体験授業への参加)に必要なエントリー費用は無料

● 検定料を20,000円減免

体験授業後のエントリー結果発表で「出願可」通知を受け取り、入学の意思があり出願する場合は、検定料 35,000円が必要。2023年2月~9月実施のいずれかのオープンキャンパスに参加している場合は、検定料を20,000円減免。

検定料 35,000円 $\xrightarrow{20,000\text{円免除}}$ **15,000円**

検定料減免対象の
オープンキャンパス 2/11(土)・12(日)、3/25(土)・26(日)、4/22(土)・23(日)、
6/4(日)、7/29(土)・30(日)、8/26(土)・27(日)、9/16(土)・17(日)

入学試験

体験授業で受験



1日の体験授業を通して
取り組む専門課題で受験

受験生に最も
選ばれている入試です

—— 募集定員 ——

I期 50% II期 10%

詳細 P8-21

体験授業で
入試にチャレンジ

体験授業型入試I期 [エントリー方式]

9/8(金)・9(土)・10(日)

体験授業型入試II期 [エントリー方式]

10/7(土)・8(日)

得意科目で受験



「鉛筆デッサン/国語・
英語/小論文」の中から
得意な科目を選んで受験

—— 募集定員 ——

I期 10%

II期 10%

詳細 P22-25

科目選択型入試I期

11/24(金)

科目選択型入試II期

1/25(木)

個人面接で受験



20分の個人面接で
総合的に評価

—— 募集定員 ——

I期 若干名

II期 若干名

詳細 P26-27

面接型入試I期

11/25(土)

面接型入試II期

1/24(水)

大学入学共通 テストの結果のみで受験



大学入学共通テストの
成績で受験

—— 募集定員 ——

I期 5%

II期 若干名

詳細 P28-29

大学入学共通テスト
利用型入試I期・II期

1/13(土)・14(日)

PICK UP 2

オープンキャンパス会場で



体験授業型入試

のエントリーができる

体験授業や個別相談で志望コースをじっくり選んだら、
会場で体験授業型入試のエントリーをしよう！

オープンキャンパス

I期エントリー

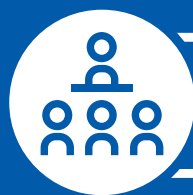
8/26(土)・27(日)

オープンキャンパス

II期エントリー

9/16(土)・17(日)

普通科の高校に通っていて経験がない、今の自分の実力に自信がない
そんな方にこそ受験してほしい入試



体験授業型入試

体験授業型入試って

どんな入試？

- あなたの可能性や熱意を評価

学生になったつもりで授業を受ける入試です。コースの特色や課題のねらいを掴んで、あなたの可能性や熱意を表現してください。

- 募集定員 60%

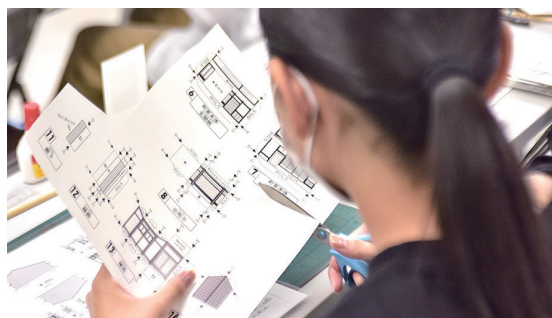
入学定員のうちの60%(Ⅰ期：50%、Ⅱ期：10%)を決める入試です。

- 未経験でもOK

入試ではありますが、そこで行われるのは体験授業です。先生のアドバイスを活かしながら課題に取り組むことができるため、未経験でも挑戦できます。

- 受験後に進学するコースを選べる

複数コースを併願した場合、進学するコースは受験(体験授業)後に選ぶことができます。授業の印象などを考慮して進学するコースを決めることができるため、進学コースのミスマッチを防ぐことができます。



入試の体験談や受験に関するQ&Aは
「めざせ芸術大学! 受験生応援サイト」にて
公開しています。

※一部の限定コンテンツの閲覧には
メンバー登録が必要です。



自分にはセンスがない、大学の学びが自分に合うか分からない、そんな不安を抱えていませんか？
京都芸術大学には入学後の学びをイメージできる“体験授業を受ける”入試方式があります。

試験日（体験授業を受講）

I 期

9/8(金)・9(土)・10(日)

II 期

10/7(土)・8(日)

体験授業型入試の対策法

“体験入学オープンキャンパス”で模擬体験をすることがおすすめです。

● 日程

6/4(日) 8/26(土)・27(日)

体験入学オープンキャンパスは事前予約制(定員制)となります。予約方法など詳細はオープンキャンパス特設サイトをご確認ください。



全コースがそれぞれ体験授業を開講

経験がなくても、先生たちが丁寧に指導してくれるので、安心してご参加ください。コースの学びを体験するだけではなく、体験授業型入試の模擬体験にもなります。

1日で2コースを比較できる

3日間参加すると最大で6コースの体験授業を比較することができます。コース選びに迷っている方は複数コースの授業を受け、自分の学びたいコースを見つけてください。

Voice

体験授業型入試を受けた先輩たちの体験談

先生が
一緒に考えてくれた！

体験授業型の入試は、お堅い試験という雰囲気は全くなく「来年はどんな1年生が入学するかな？」と先生方もワクワクされていた印象です。苦手意識のあった試験課題でしたが、作品がより良いものになるよう、先生と一緒に考えてくれるので、不安も吹き飛び楽しく描くことができました！

(情報デザイン学科 入学)

最後まで
挑戦し続けることが大切！

体験授業(試験)のとき、課題作品が最後に壊れてしまって、上手に発表ができませんでした。それでも今、この大学にいます。失敗したとしても、最後まで挑戦し続けたこと、新たな気づきを得ようともがいたことが評価されたのだと思います。

(環境デザイン学科 入学)

オープンキャンパスに
積極的に参加した！

オープンキャンパスのワークショップなどにも積極的に参加して、そこで先生からたくさん講評してもらいました！その時ももらったアドバイスを頭に入れて、試験で制作に挑みました。また、作品を時間内に作るにはけっこう大変なのでは……と思い、事前に公表されている授業内容を確認して、シミュレーションを繰り返しました！

(文芸表現学科 入学)

体験授業型入試 I 期・II 期 (エントリー方式)

募集定員

I 期

50%

II 期

10%

入試の
ポイント

- ・エントリー (体験授業の受講) 無料。
- ・出願手続き時の検定料について、2023 年 2 月～9 月のオープンキャンパスに参加した方は、2 万円減免。
- ・志望するコースの授業を 1 日受講。複数コースの授業を受けて進学先を決めることができます。

I 期

II 期

1

インターネットエントリー登録

8月26日(土)～9月1日(金)

※8月26日(土)・27日(日)の
オープンキャンパスでエントリーできます。
※最終日は23:59 まで登録可

9月26日(火)～10月2日(月)

※9月16日(土)・17日(日)の
オープンキャンパスでエントリーできます。
※最終日は17:00 まで登録可

2

試験日 (体験授業を受講)

A日程 |

9月8日(金)

B日程 |

9月9日(土)

C日程 |

9月10日(日)

予備日 |

9月11日(月)

試験時間 | 各日 9:30～16:30
※自然災害等の事情で A～C 日程の入試が実施できない場合、
予備日での入試を実施します。

A日程 |

10月7日(土)

B日程 |

10月8日(日)

試験時間 | 各日 9:30～16:30

3

エントリー結果発表

9月15日(金) 通知投函

※10:00 にインターネットエントリーサイトにて
出願可者の受験番号一覧を公表
(インターネットエントリーサイトへのログインが必要です)

10月13日(金) 通知投函

※10:00 にインターネットエントリーサイトにて
出願可者の受験番号一覧を公表
(インターネットエントリーサイトへのログインが必要です)

4

出願手続

10月2日(月)～17日(火)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

10月14日(土)～23日(月)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

5

合格通知郵送

11月1日(水) 通知投函 ※WEB 発表なし

6

入学手続

第一次手続締切日 |

11月15日(水)

第二次手続締切日 |

12月7日(木)

7

0 年生プログラム (必修)

第1回 登学日 |

12月3日(日)

第2回 登学日 |

2024 年 2 月 3 日(土)～11 日(日)

※第2回登学日については、
コースごとにいずれか1日を指定

会場

京都

評価の
ポイント

P10～21に記載

コース
併願

Ⅰ期 最大3コース*

Ⅱ期 最大2コース*

同一コースで複数日程エントリーすることや、1日で複数コースをエントリーすることはできません。

※情報デザイン学科は、4コース共通で体験授業を行います。

情報デザイン学科内でのコース併願を希望する場合は、1日の授業で最大4コースまで併願可能です。

そのため、情報デザイン学科と他学科を受験する場合は、Ⅰ期は最大6コース、Ⅱ期は最大5コースの併願が可能です。

※複数コースを併願する場合、志望順位を決めて申し込んでいただきますが、

出願時に出願手続(進学)するコースは、体験授業の印象などを考慮して決めることが可能です。

1 インターネットエントリー登録

手続

インターネット

調査書

不要

検定料

エントリー無料

① コース・日程を選ぶ

1日程につき1コースの体験授業(情報デザイン学科は4コース共通で体験授業を実施)となります。日程は自分で選択でき、1コースからエントリーできます。※本ページ上部「コース併願」欄を参照してください。

② エントリー

証明写真をデータで用意し、フォームよりエントリーしてください。詳細はP32

※締め切り間際はアクセスが集中しますので余裕を持って登録してください。エントリー期間終了後、エントリー内容の変更はできません。

③ 受験票をダウンロード

エントリー時に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、試験日にお持ちください。試験当日の注意事項が記載されています。詳細はP35

※試験前日になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。

2 試験日(体験授業を受講)

試験時間 | 各日9:30～16:30

体験授業型入試Ⅰ期のみ、自然災害等の事情でA～C日程の入試が実施できない場合、予備日での入試を実施します。

各コースの体験授業内容、評価ポイント、持参物はP10-21

3 エントリー結果発表

「出願可」の場合

入学の意思がある方は、出願手続に進んでください。複数コースで「出願可」の場合は、体験授業の印象などを考慮し、出願手続(進学)するコースを決めてください。入学の意思がない場合は出願手続をしなくても、以降の入試に影響はありません。

「出願不可」の場合

今回の結果に関して、以降の入試に影響はありません。Ⅰ期の場合は「体験授業型入試Ⅱ期」以降、Ⅱ期の場合は「科目選択型入試Ⅰ期」以降の入試にチャレンジしてください。

4 出願手続 ※出願手続より専願となります

手続

郵送 または 窓口持参

調査書

必要

検定料

35,000円 または 15,000円

大学より送付する出願書類を郵送または窓口持参にて提出してください。

出願手続後の辞退は受け付けません。また、これ以降、別途試験はありません。

※2023年2月-9月実施のオープンキャンパスに参加した場合は
検定料 15,000円(詳細はP04)

5 合格通知郵送

出願手続を完了した方に合格通知と入学手続書類を送付します。

6 入学手続

締切日までに入学手続納入金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP41

7 0年生プログラム(必修)

体験授業型入試で合格された方は、大学での創作・研究に向かうための、指定の登学日に大学での授業に参加するほか、大学での学修に必要な基礎を養うための課題に取り組みます。入学後にどのような授業が始まっていくのか期待を膨らませ、また入学までに何を意識して、何に取り組むべきかを授業の中で感じ取ってください。

※0年生プログラムへの取り組みが適切に行われない場合は、改善指導をします。指導をした上でも改善が見られない場合は、入学許可を取り消す場合があります。

※0年生プログラムの内容は変更となる場合があります。

体験授業型入試 I 期・II 期

授業内容・評価ポイント・持参物

美術工芸学科 日本画コース

体験授業内容

I 期 ものの見え方、見方から デッサンの楽しさを発見しよう

デッサンをする際に一番大切なことは、ものをしっかり観察して描くことです。ものを見るということが、デッサンそのもののなのです。描く時間よりも、見る時間を長く割くように意識すると、新たに見えてくるものがあります。この体験授業では、教員と一緒に時間をかけてモチーフの捉え方のポイントを探り、描きながらデッサンの楽しさを発見しましょう！

！評価ポイント

- 1) デッサンを通して、自分の考えを伝えることができるか
- 2) モチーフを捉える力があるか
- 3) 作品のねらい・意図が的確に表現できているか

PICK UP

体験授業での制作物をもとに個人面談を行います。

！評価ポイント

- 1) 質問に対して明確に自分の答えを述べることができるか
- 2) 作品のねらい、意図を述べることができるか
- 3) 向上心と探究心があるか

II 期 色を使って描こう！ 色彩から始める絵があってもいい

学内で探して見つけた描きたいモチーフと用意されたモチーフとを組み合わせ、色を使った作品を制作します。モチーフを探す際には、色を意識して探すことも効果的かもしれませんね。なぜこのモチーフを選んだのか、工夫したことは何かなど目的やねらいをしっかりと確認しながら描きましょう。描画材を持っていない方も、水彩絵具や色鉛筆などを大学で用意しますので、経験が浅い方も心配せずに挑戦してみてください。もちろん、自分のこだわりの画材を使っても構いません。みなさんの色の世界を見せてください！

！評価ポイント

- 1) 作品を通して、自分の考えを伝えることができるか
- 2) モチーフを捉える力があるか
- 3) 作品のねらい・意図が的確に表現できているか
- 4) 色彩表現が豊かであるか

PICK UP

体験授業での制作物をもとに個人面談を行います。

！評価ポイント

- 1) 質問に対して明確に自分の答えを述べることができるか
- 2) 作品のねらい、意図を述べることができるか
- 3) 向上心と探究心があるか

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、デッサン用具一式(6H～6Bの鉛筆、練り消しゴム、カッターナイフなど)

服装 汚れてもよい服装

※試験教室は土足厳禁のため、靴下や上履きを持参すること

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、着彩道具一式(水彩絵具、色鉛筆など)※着彩道具は大学でも準備します

服装 汚れてもよい服装

※試験教室は土足厳禁のため、靴下や上履きを持参すること

Ⅰ期 挑戦したい描画材で自画像を描こう

自画像は多くの画家が取り組んできたモチーフです。鏡に写った自分と改めて向き合い、観察して感じたことをどのようにすれば相手に伝えられるのか。下絵で構図を検討した後、油彩、アクリル、デッサンから自分の挑戦したい描画材を選択して描きます。制作ポイントも授業で伝えますので、経験が浅い方でも心配ありません。授業中に実施する講評会では、みなさんの今後の課題を得ることもできます。まずは失敗を恐れずに描いてみましょう。

【評価ポイント】

- 1) 観察をもとに描写できているか
- 2) 視点や表現に工夫が見られるか
- 3) 主体的に制作に取り組めているか
- 4) 継続的に試行錯誤できているか

PICK UP

制作中の作品を持ち寄り、グループでの面談を行います。

【評価ポイント】

- 1) 質問に対して適切に回答できるか
- 2) 制作中の作品について問題意識を持ち客観的に述べられるか
- 3) ひらかれた好奇心を持ち、考え方に主体性があるか

Ⅱ期 挑戦したい描画材で静物を描こう

静物をモチーフに、構図や形、トーンのバランスを探しながら観察して感じたこと・気付いたことを絵にしてみましょう。油彩、アクリル、デッサンから挑戦したい描画材を選択して描きます。トリミングの仕方や制作のポイントも授業で伝えますので、経験が浅い方でも心配ありません。授業の最後に実施する講評会では、みなさん全員の表現の工夫や、今後の課題を共有します。絵を描くこと、学ぶことの楽しさを体験しましょう。

【評価ポイント】

- 1) 観察をもとに描写できているか
- 2) 視点や表現に工夫が見られるか
- 3) 主体的に制作に取り組めているか
- 4) 継続的に試行錯誤できているか

PICK UP

制作中の作品を持ち寄り、グループでの面談を行います。

【評価ポイント】

- 1) 質問に対して適切に回答できるか
- 2) 制作中の作品について問題意識を持ち客観的に述べられるか
- 3) ひらかれた好奇心を持ち、考え方に主体性があるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、自身が選択する以下の描画材の用具

油彩 | 油彩用具一式

アクリル | アクリル用具一式

鉛筆デッサン | デッサン用具一式(鉛筆、練り消しゴム、カッターナイフなど)

木炭デッサン | デッサン用具一式(木炭、パン、練り消しゴム、ガーゼ、カッターナイフなど)

※以下の用具は大学で準備します。

油彩またはアクリル | キャンバス

鉛筆デッサン | 画用紙、カルトン、目玉クリップ

木炭デッサン | MBM木炭紙、下敷き用紙、カルトン、目玉クリップ

※支持体はエントリー時に選択してください。 □キャンバス(油彩またはアクリル) □画用紙(鉛筆デッサン) □MBM木炭紙(木炭デッサン)

【服装】汚れてもよい服装

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、自身が選択する以下の描画材の用具

油彩 | 油彩用具一式

アクリル | アクリル用具一式

鉛筆デッサン | デッサン用具一式(鉛筆、練り消しゴム、カッターナイフなど)

木炭デッサン | デッサン用具一式(木炭、パン、練り消しゴム、ガーゼ、カッターナイフなど)

※以下の用具は大学で準備します。

油彩またはアクリル | キャンバス

鉛筆デッサン | 画用紙、カルトン、目玉クリップ

木炭デッサン | MBM木炭紙、下敷き用紙、カルトン、目玉クリップ

※支持体はエントリー時に選択してください。 □キャンバス(油彩またはアクリル) □画用紙(鉛筆デッサン) □MBM木炭紙(木炭デッサン)

【服装】汚れてもよい服装

美術工芸学科 写真・映像コース

Ⅰ期 複数のイメージを読み取り、新たなイメージを制作する

与えられたテーマを基にしたコラージュ作品を制作してみましょう。撮影者も時代も場所も異なる約20種類の既存の写真を配布します。それらの写真を読み取り、任意に選び、切り取るなどして、1枚の画用紙の中に新たなイメージを構成し、コラージュ作品を制作します。完成した作品と制作のプロセスについて、自らの考えを文章化し、タイトルを付けてみましょう。

【評価ポイント】

- 1) 複数のイメージを組み合わせて、新たな造形や意味を作り出せる
- 2) 画面の隅々まで意識を向けて、丁寧に作業をすることができる
- 3) 基本的な文章力があり、構造的な文章の組み立てができる

PICK UP

人物や個性、本コースで学び成長することができるかを評価する面談を行います。自分自身の言葉で語ってください。

【評価ポイント】

- 1) 質問を的確に理解し、対話ができる力
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝える力
- 3) 大学での学びに対する意欲

Ⅱ期 イメージと言葉

与えられたテーマを基にした組写真を制作してみましょう。撮影者も時代も場所も異なる約20種類の既存の写真を配布します。それらの写真イメージを読み取り、2枚以上の写真を任意に選んで1枚の画用紙の中に構成し、組写真を制作します。完成した作品と制作のプロセスについて、自らの考えを文章化し、タイトルを付けてみましょう。

【評価ポイント】

- 1) 複数のイメージを組み合わせて、新たな意味や繋がりを作り出せる
- 2) 作品に相応しいタイトルを考案することができる
- 3) 基本的な文章力があり、構造的な文章の組み立てができる

PICK UP

人物や個性、本コースで学び成長することができるかを評価する面談を行います。自分自身の言葉で語ってください。

【評価ポイント】

- 1) 質問を的確に理解し、対話ができる力
- 2) 考えや思いを自分の言葉で伝える力
- 3) 大学での学びに対する意欲

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、ノート、はさみ、カッター、直線定規(15～30cm程度)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、ノート、はさみ、カッター、直線定規(15～30cm程度)

I期 色と形に触れる型友禪染め体験

染めや織りの技法を用いたさまざまな表現には、制作者の素材や技法に対するこだわりが必ず含まれています。今回の授業では、たくさんの色で布に模様を染める日本の代表的な染色法「型友禪」を体験します。実際に、型紙や刷毛などの染色ならではの道具を使い、型紙を繰り返し用いて作り出す色と模様の世界を楽しみましょう。友禪の歴史や素材、技法、染料についてのミニ講座もおこないます。入学後の学びをイメージできる内容です。

【評価ポイント】

- 1) 作業全体の工程や、技法における決まりごとを理解し作業できるか
- 2) 出来上がりをイメージして手を動かし、表現するための試行錯誤ができるか
- 3) 技法において重要な道具の準備や作業場の片付けに能動的に取り組むことができるか
- 4) 全体を通して積極的に取り組み、適切な質疑応答ができるか

PICK UP

制作や自身について対話し、人物や制作プロセスに対しての姿勢を評価する面談を実施します。

【評価ポイント】

- 1) 質問を理解し、自分の言葉で対話できるか
- 2) 大学での学びや制作に対し主体的な姿勢であるか
- 3) 制作プロセスへの興味、探究心があるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、スケッチブック、色鉛筆、直線定規(30cm程度)

服装 汚れてもよい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

II期 ハンドフックマシーンを使った小さなタペストリー制作

染めや織りの技法を用いたさまざまな表現には、制作者の素材や技法に対するこだわりが必ず含まれています。今回の授業では、ハンドフックマシーンを使って小さなタペストリー制作を行います。各自でデザインを考えた後、大学で準備した羊毛を組み合わせそれぞれ作品を作ってみましょう。知識や技術を身につけると同時に、柔軟に考える力を育てる本コースの学びを体験することができます。

【評価ポイント】

- 1) 作業全体の工程や、技法における決まりごとを理解し作業できるか
- 2) 出来上がりをイメージして手を動かし、表現するための試行錯誤ができるか
- 3) 技法において重要な道具の準備や作業場の片付けに能動的に取り組むことができるか
- 4) 全体を通して積極的に取り組み、適切な質疑応答ができるか

PICK UP

制作や自身について対話し、人物や制作プロセスに対しての姿勢を評価する面談を実施します。

【評価ポイント】

- 1) 質問を理解し、自分の言葉で対話できるか
- 2) 大学での学びや制作に対し主体的な姿勢であるか
- 3) 制作プロセスへの興味、探究心があるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、スケッチブック、はさみ、色鉛筆、直線定規(30cm程度)

服装 動きやすい服装

I期 あなただけの花を作ろう！

今のあなたの内面を花で表現すると、どんな花が咲いていますか？親への感謝の気持ちを表すカーネーションかもしれませんし、この世に存在しない自分だけの花が咲いているかもしれません。今回の授業では、自分の中にある花を他者に見せるために、限られた材料で形にすることに挑戦します。また、自分の気持ちを伝えるためには、完成した作品の展示方法やプレゼンテーションにも工夫が必要です。制作だけではなく、展示方法やプレゼンテーションについても考える授業です。

【評価ポイント】

- 1) 自分の考えのもとに前向きに取り組んでいるか
- 2) 視点や表現に工夫ができているか
- 3) 制作物を他者に伝える姿勢があるか

PICK UP

制作を通じて自分の考えていることや制作プロセスの姿勢を評価する面談を実施します。

【評価ポイント】

- 1) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 2) 質問を理解し応答ができているか
- 3) 大学での学びを理解できているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、ノート、はさみ、セロハンテープ(透明色、テープ幅13mm～18mm)、カッターナイフ、直線定規

服装 汚れてもよい動きやすい服装

II期 自分の顔を知ろう！

自分の顔ってどんな顔？見ているようで見ていない自分の顔を、レリーフ(半立体)で制作します。まずは、写真や鏡に映った姿から観察し、平面だけでは理解できない特徴を知るために、自らの手で何度も自分の顔を触ってみます。写真や鏡からだけでは感じ取ることができない凸凹を粘土で再現してみましょう。顔の基本的な造形要素を学びながら、客観的な目線で制作に挑戦してみてください。きっと今まで気づかなかったことが発見できます。

【評価ポイント】

- 1) 授業内容を正しく理解し実行することができるか
- 2) 観察をもとに積極的に制作へ取り組んでいるか
- 3) 自身の考えをもとにディテールや粘土の肉付けがされているか

PICK UP

制作を通じて自分の考えていることや制作プロセスの姿勢を評価する面談を実施します。

【評価ポイント】

- 1) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 2) 質問を理解し応答ができているか
- 3) 大学での学びを理解できているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、デッサン用筆記具(書きやすい鉛筆または木炭、コンテなど)、粘土ペラー式、汚れてもよいタオル

服装 汚れてもよい動きやすい服装

I期 芸術を社会に活かす/社会を芸術で活かす
アートプロデュース①

芸術を社会に広め、社会を芸術の力で変えていくアートプロデュース。社会の課題を芸術の視点や考え方を通して解決し、社会に新しい意味や価値を生み出す企画づくりの授業を行います。アートを活かし、社会に働きかけるプロデュースの基本を学び、グループワークを通してアートプロデュースに必要な力を身につけます。

評価ポイント

- 1) 現代の社会で起きている事象の基礎知識
- 2) 根拠に基づき論理的に考える思考力
- 3) 思考やアイデアを的確に他者に伝える言語能力・表現力
- 4) 柔軟に他者と協働して問題に取り組むコミュニケーション能力

PICK UP

グループワークを踏まえた個人レポートを作成します。

評価ポイント

- 1) 授業を通じて社会や芸術におけるアートプロデュースの必要性を認識する理解力
- 2) 授業の経験から自身の課題を含め、気づきや学びを取り出すことができる学習力

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)

II期 芸術を社会に活かす/社会を芸術で活かす
アートプロデュース②

芸術を社会に広め、社会を芸術の力で変えていくアートプロデュース。社会の課題を芸術の視点や考え方を通して解決し、社会に新しい意味や価値を生み出す企画づくりの授業を行います。アートを活かし、社会に働きかけるプロデュースの基本を学び、グループワークを通してアートプロデュースに必要な力を身につけます。

評価ポイント

- 1) 現代の社会で起きている事象の基礎知識
- 2) 根拠に基づき論理的に考える思考力
- 3) 思考やアイデアを的確に他者に伝える言語能力・表現力
- 4) 柔軟に他者と協働して問題に取り組むコミュニケーション能力

PICK UP

グループワークを踏まえた個人レポートを作成します。

評価ポイント

- 1) 授業を通じて社会や芸術におけるアートプロデュースの必要性を認識する理解力
- 2) 授業の経験から自身の課題を含め、気づきや学びを取り出すことができる学習力

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)

I期 寺院は芸術文化の宝庫！実際に訪ねて魅力を探ろう

「千年の都」と呼ばれる京都には、絵画や仏像、建築や庭園、祭礼や年中行事など魅力的な文化財があります。これらは文化芸術の歴史を物語る貴重な存在であり、大切に維持管理され、また保存修復を行うことによって、現代の私たちまで伝えられた大切な歴史遺産なのです。体験授業では、京都の文化財の特徴についてのミニ講義を受けた後、実際に寺院を探訪し、その魅力を探ってみましょう。そして、次世代に守り伝えるための保存修復についてディスカッションし、グループ発表を行います。

評価ポイント

- 1) ミニ講義の内容を理解しているか
- 2) 実際の文化財を見て、その特徴や魅力をつかむ観察力があるか
- 3) 観察し、感じ、考えたことについて、グループでコミュニケーションを取り、協同して工夫し、表現する力があるか

PICK UP

2種類のレポート(ミニ講義を聞き文章でまとめるレポートとグループ発表に関するレポート)を制作します。

評価ポイント

- 1) ミニ講義レポートでは、講義の内容を理解し、的確な文章で要約することができるか
- 2) グループ発表レポートでは、実際の文化財を見学して観察したことを記述することができるか
- 3) グループディスカッションで果たした役割などを振り返り、今後自身が成長するための課題を見出すことができるか

筆記用具(鉛筆[必須]、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、カメラ(携帯電話のカメラ可)

服装 汚れても良い動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

II期 カミに捧げる芸術 一京都の神社と宝物を探る一

平安時代に都となった京都ですが、それ以前からカミを祀る神社がありました。この授業では、川や森に囲まれた神社を実際に訪れ、社殿建築の美をはじめ、時代を越えて伝えられてきた宝物を鑑賞します。また、ミニ講義では、刀剣や器などがどのように作られているのか、伝統技法について学ぶとともに、金銀や銅などの素材に注目しながら、文化財の保存修復について学びます。

評価ポイント

- 1) ミニ講義の内容を理解しているか
- 2) 実際の文化財を見て、その特徴や魅力をつかむ観察力があるか
- 3) 観察し、感じ、考えたことについて、グループでコミュニケーションを取り、協同して工夫し、表現する力があるか

PICK UP

2種類のレポート(ミニ講義を聞き文章でまとめるレポートとグループ発表に関するレポート)を制作します。

評価ポイント

- 1) ミニ講義レポートでは、講義の内容を理解し、的確な文章で要約することができるか
- 2) グループ発表レポートでは、実際の文化財を見学して観察したことを記述することができるか
- 3) グループディスカッションで果たした役割などを振り返り、今後自身が成長するための課題を見出すことができるか

筆記用具(鉛筆[必須]、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、カメラ(携帯電話のカメラ可)

服装 汚れても良い動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

I期 コンセプトアートを描いて
キャラクターに命を吹き込もう

みなさんが家族や友達と繋がり、様々な場所で生活しているように、キャラクターがいきいきと暮らしている世界を創造してみましょう。授業の前半は、グループディスカッションを通してテーマを発見し、現実もしくは空想の世界観を構想します。後半は、個人制作としてキャラクターが含まれる一枚のコンセプトアートを描きます。イラストとしてはもちろん、ゲームやアニメーションにも展開できる物語性のあるキャラクターデザインの工程を体験してください！

！評価ポイント

課題作品の発想力・表現力に加えて、グループディスカッション及び教員との質疑や面談を通じた観察・思考を含めた、創造力・人間力を総合的に評価します。はじめてのこともあるかと思いますが、まずは楽しんで取り組んでください。

PICK UP

世界観の設定を文章で記述し、世界観を表現する物語性のあるイメージ画となるコンセプトアートを描くワークシートを使用します。

！評価ポイント

- 1) 授業やグループワークを活かしてアイデアを生み出しているか
- 2) 世界観や物語性をイメージさせるキャラクターを描けているか
- 3) 構図や色彩など、絵として美しく完成しているか

II期 モチーフから発想して
オリジナルのキャラクターイラストを描こう

好きなアニメやゲームのキャラクターを描くことも楽しいですが、もっとみなさんのアイデアが溢れるキャラクターをつくりたいと思いませんか？与えられたモチーフから、発想法のレクチャーやグループワークによるディスカッションを通して、アイデアを膨らませてみましょう。イラストとしてはもちろん、ゲームやアニメーションにも展開できるオリジナリティ溢れるキャラクターデザイン制作を体験しましょう！

！評価ポイント

課題作品の発想力・表現力に加えて、グループディスカッション及び教員との質疑や面談を通じた観察・思考を含めた、創造力・人間力を総合的に評価します。はじめてのこともあるかと思いますが、まずは楽しんで取り組んでください。

PICK UP

与えられたモチーフから発想を広げて、物語性のあるオリジナルキャラクターイラストを描くワークシートを使用します。

！評価ポイント

- 1) 授業やグループワークを活かしてアイデアを生み出しているか
- 2) モチーフから発想し、物語性をイメージさせるキャラクターを描けているか
- 3) 構図や色彩など、絵として美しく完成しているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、着彩道具一式(画材は自由)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、着彩道具一式(画材は自由)

I期 マンガなら描けるキミだけの世界！
好きから生まれる物語を創ろう

何気なく書いた落書きにも、みなさんの「好き」が隠れています。それってすごく価値があるものだと思いますか？プロのマンガ家である教員の指導のもと、みなさんの「好き」からグループワークを通して、オリジナルの物語を考え、その中のワンシーンをマンガもしくはイラストで表現してください。世界観やテーマ、キャラクター設定など本格的なマンガ制作の工程を体験してみましょう！

！評価ポイント

まずはリラックスして、授業を楽しんでください！授業や面談を通して、みなさんが普段何を考えているのか、授業でのレクチャーや教員のアドバイス・意見を上手に取り入れてアイデアを生み出しているかなど、みなさんの変化や成長を重視しています。

PICK UP

オリジナルの物語を考えて「あらすじ」の文章を制作し、物語のワンシーンをマンガかイラストのいずれかで表現するワークシートを使用します。

！評価ポイント

- 1) 講義やグループワークを通して自分らしい物語をつくられているか
- 2) 人に伝える工夫や気遣いができているか
- 3) 見る人を惹きつける絵を描けているか

II期 いつでもどこでもできる！
毎日が楽しくなるネタ集めの実践法

通学途中や休日の街中など、マンガのネタとなるものは至るところに溢れています。観察の方法を覚えることで、見える世界が変わります。レクチャーを受けた後、マンガのネタを集めるために学内を散策し、スケッチを行います。そこで見たことや感じたことをグループで共有し、得られた気づきをマンガもしくはイラストで表現してください。独創的な発想も、まずは観察から。マンガのネタを掴む極意を会得しましょう！

！評価ポイント

まずはリラックスして、授業を楽しんでください！授業や面談を通して、みなさんが普段何を考えているのか、授業でのレクチャーや教員のアドバイス・意見を上手に取り入れてアイデアを生み出しているかなど、みなさんの変化や成長を重視しています。

PICK UP

オリジナルの物語を考えて「あらすじ」の文章を制作し、物語のワンシーンをマンガかイラストのいずれかで表現するワークシートを使用します。

！評価ポイント

- 1) 講義やグループワークを通して自分らしい物語をつくられているか
- 2) 人に伝える工夫や気遣いができているか
- 3) 見る人を惹きつける絵を描けているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、定規、使い慣れた画材(インク、マジック、サインペン、墨などモノトーンであれば自由)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、定規、使い慣れた画材(インク、マジック、サインペン、墨などモノトーンであれば自由)、腕時計
※上記以外の使用可能用具：カルトン、国語辞典、通信機能のない電子辞書
※使用不可の用具：スクリーン・カメラ、携帯電話

※情報デザイン学科は、4 コース共通で体験授業を行います。情報デザイン学科内でのコース併願を希望する場合は、1 日の授業で最大 4 コースまで併願可能です。

I 期 新しく開催されるフェスの企画・デザイン

国内をはじめ世界では多くのフェス(祭り)が行われており、そのジャンルも音楽や食、スポーツ、エンタメ、文化としての祭りなど多岐にわたります。この授業では「こんなフェスがあったら良いのでは?」という新しいフェスの企画、またはデザインを考えます。話題性のあるフェスの企画や、広告、グッズ、衣装、ステージなどのデザインを幅広く想定してみましょう。

評価ポイント

- 1) 授業を受ける姿勢
- 2) 課題内容の理解
- 3) アイデアを絵や図、文章で伝える力

PICK UP

企画やデザインを考え、1 枚のワークシートに絵や図、文章で表現してもらいます。
課題を進める中で「絵だけで表現」「文章だけで表現」「文章と簡単な図だけで表現」「絵と文章で表現」などを判断することができ、自分の得意を活かせます。

評価ポイント

- 1) 情報を整理する力
- 2) 情報を編集し企画につなげる力
- 3) アイデアを視覚化する力

課題終了後に、以下の①②③の中から自分が得意とする項目(特に注目して評価してほしい項目)を選択してください。選択した項目を重視して評価します。①企画内容重視の評価 ②表現重視の評価 ③企画・表現両方での評価

II 期 新しくオープンするカフェの企画・デザイン

この授業では、カフェを新しくオープンさせることを想定し、どのようなカフェが存在したら楽しいか? リラックスできるか? など、これまでになかった視点や発想を持って、企画またはデザインを考えます。「行ってみたい!」と感じさせる集客力のあるカフェの企画や、オープン広告(ポスター)やグッズ、店舗イメージなどの魅力的なデザインを目指してみましょう。

評価ポイント

- 1) 授業を受ける姿勢
- 2) 課題内容の理解
- 3) アイデアを絵や図、文章で伝える力

PICK UP

企画やデザインを考え、1 枚のワークシートに絵や図、文章で表現してもらいます。
課題を進める中で「絵だけで表現」「文章だけで表現」「文章と簡単な図だけで表現」「絵と文章で表現」などを判断することができ、自分の得意を活かせます。

評価ポイント

- 1) 情報を整理する力
- 2) 情報を編集し企画につなげる力
- 3) アイデアを視覚化する力

課題終了後に、以下の①②③の中から自分が得意とする項目(特に注目して評価してほしい項目)を選択してください。選択した項目を重視して評価します。①企画内容重視の評価 ②表現重視の評価 ③企画・表現両方での評価

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、
使い慣れた描画用具一式
※使用不可の用具: 油絵具やスプレー塗料など匂いの強い画材、デジタル機器

服装 汚れてもよい服装

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、
使い慣れた描画用具一式
※使用不可の用具: 油絵具やスプレー塗料など匂いの強い画材、デジタル機器

服装 汚れてもよい服装

I期 生活を豊かにする身近な
小物家電をデザインしてみよう！

ステーションナリーやキッチンウェア、IoT機器など身近な道具はどの様にデザインされているのでしょうか？プロのデザイナーの仕事や考え方を学んでみましょう！デザインには、アイデアの発想の方法、カタチの展開の方法などさまざまなスキルやメソッドを使います。今回の体験授業では、それらを学びながらグループでリサーチやアイデアの検討を行い、個人でスケッチやモデルの制作をしながら、あなたのオリジナルのデザインを考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 表現・コミュニケーション力(行動力) :
自分の考えを他者に伝わるよう自分なりに表現できているか
- 2) 発想・構想力: リサーチ結果や他者との
コミュニケーションを通してアイデアを多く展開できているか
- 3) 観察力(探究心) : リサーチを幅広く行くと共に、
様々な視点で物事を見て論理的に分析できているか

PICK UP

プロセスを順にまとめるワークシートを制作し、体験授業の最後にモデルと一緒にプレゼンテーションを行います。

！評価ポイント

体験授業を通して、プロセスをワークシートにまとめていきます。制作したモデルのプレゼンテーションや面談、ワークシートを総合的に判断し評価を行います。

II期 生活を豊かにする身近な
日用雑貨をデザインしてみよう！

我々の身の回りにある文房具や家電、キッチン用品、自動車などの製品はプロダクトデザイナーがデザインしています。プロのデザイナーの仕事や考え方を学んでみましょう！デザインには、アイデアの発想の方法、カタチの展開の方法などさまざまなスキルやメソッドを使います。今回の体験授業では、それらを学びながらグループでリサーチやアイデアの検討を行い、個人でスケッチやモデルの制作をしながら、あなたのオリジナルなデザインを考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 表現・コミュニケーション力(行動力) :
自分の考えを他者に伝わるよう自分なりに表現できているか
- 2) 発想・構想力: リサーチ結果や他者との
コミュニケーションを通してアイデアを多く展開できているか
- 3) 観察力(探究心) : リサーチを幅広く行くと共に、
様々な視点で物事を見て論理的に分析できているか

PICK UP

プロセスを順にまとめるワークシートを制作し、体験授業の最後にモデルと一緒にプレゼンテーションを行います。

！評価ポイント

体験授業を通して、プロセスをワークシートにまとめていきます。制作したモデルのプレゼンテーションや面談、ワークシートを総合的に判断し評価を行います。

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、黒色の太めのマジックペンまたはサインペン、色鉛筆(12~24色程度)、鉛筆けずり、カッター、はさみ、のり、コンパス、三角定規(30cm程度)、定規(30cm程度、カッターでの切断時にも使用)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、黒色の太めのマジックペンまたはサインペン、色鉛筆(12~24色程度)、鉛筆けずり、カッター、はさみ、のり、コンパス、三角定規(30cm程度)、定規(30cm程度、カッターでの切断時にも使用)

I期 企画を考える面白さに触れ、
AIを活用してサービスを形にし、届け方を考える①

クロステックデザインコースの「クリエイティブ(企画やデザインの方)」×「テクノロジー(新旧の技術を組み合わせる)」×「ビジネス(どのようにお金を生み出して持続可能な仕組みを作るか)」の3つの視点を体感していただく授業を実施します。課題では、「記録・記憶」をテーマにした新たなサービスを考え、人を笑顔にする企画や誰かの課題の解決策を考えます。AIツールであるChat GPTも活用しながら、いつ、どこで、誰に向けた、どのような場面かを具体的に想像し、プレゼントを贈るような気持ちで企画やサービスの提案を考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 授業での学びや気づきを、体系的に整理し分析できているか
- 2) 提案されている内容に、具体性があるか
- 3) 内容の一部にでも、自身の独自の視点や考察が見られるか

PICK UP

提示された課題に対して情報を集め、身のまわりを観察し、企画を考え発表するグループワークを実施します。

！評価ポイント

- 1) 他者(教員や他の受験生)の意見を真摯に受け止め、
そこから発想を広げることができるか
- 2) 自分の経験や価値観だけではなく、情報を集め、
多角的な視点をもとに考察することができるか
- 3) 拡散したアイデアを具体的な人や場面を想定して、
提案としてまとめることができるか

II期 企画を考える面白さに触れ、
AIを活用してサービスを形にし、届け方を考える②

クロステックデザインコースの「クリエイティブ(企画やデザインの方)」×「テクノロジー(新旧の技術を組み合わせる)」×「ビジネス(どのようにお金を生み出して持続可能な仕組みを作るか)」の3つの視点を体感していただく授業を実施します。課題では、「移動」をテーマにした新たなサービスを考え、人を笑顔にする企画や誰かの課題の解決策を考えます。AIツールであるChat GPTも活用しながら、いつ、どこで、誰に向けた、どのような場面かを具体的に想像し、プレゼントを贈るような気持ちで企画やサービスの提案を考えましょう。

！評価ポイント

- 1) 授業での学びや気づきを、体系的に整理し分析できているか
- 2) 提案されている内容に、具体性があるか
- 3) 内容の一部にでも、自身の独自の視点や考察が見られるか

PICK UP

提示された課題に対して情報を集め、身のまわりを観察し、企画を考え発表するグループワークを実施します。

！評価ポイント

- 1) 他者(教員や他の受験生)の意見を真摯に受け止め、
そこから発想を広げることができるか
- 2) 自分の経験や価値観だけではなく、情報を集め、
多角的な視点をもとに考察することができるか
- 3) 拡散したアイデアを具体的な人や場面を想定して、
提案としてまとめることができるか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、スマートフォン(情報検索手段として使用)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、スマートフォン(情報検索手段として使用)

Ⅰ期 ソーシャルデザイン入門① わがまちミュージアム

社会へとつながる自分のデザインを発見するために、つくるだけではなく、レクチャーの後に、考察、作品制作、発表というデザインの基本過程に取り組みます。テーマとするわがまちの魅力を「自分の視点」で発見し、それをミュージアムという小さな空間作品として制作します。普通のこともデザインによって価値のあるものに変えていく考え方や、素敵な体験を空間にしていける手法を学び、まちの魅力をさらに上げていくことを目指します。また、発表を共有し「他者の共感」も得られるようになります。

評価ポイント

- 1) 授業に意欲的かつ誠実に取り組み、教員や他者と共感をもってコミュニケーションをとることができるか
- 2) レクチャーの内容を理解し、自分の考察を的確に論じることができるか
- 3) 課題内容を理解した上で、「自分の視点」からテーマやストーリーをつくることができるか
- 4) テーマやストーリーを活かし、見る人にまちの魅力がより良く伝わる、工夫ある制作物をつくることができるか
- 5) 制作物の魅力が他者に伝わるように発表することができるか

PICK UP

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート(自己紹介等)の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容に対する理解度と、その学修と成長へ向けた意欲・意志
- 2) 高校等での学習姿勢や成果、課外や自主的な活動などの行動力や主体性
- 3) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性
- 4) 自己主張だけでなく、客観的に説明できるコミュニケーション力

Ⅱ期 ソーシャルデザイン入門② わがまちショップ

社会をより良く変えていくためのデザインの授業です。地域には、人がまだ気づいていない魅力を発見し、うまく活かすためのデザインが必要です。レクチャーの後に、考察文、作品制作、発表というデザインの基本課程に取り組み、「自分の視点」でわがまちの魅力を発見し、それをアピールできるショップを空間作品として制作します。まちの特色を空間で伝えるためのストーリーづくりが、人を感動させ、身近な社会の変化を生む決め手となることを学びます。

評価ポイント

- 1) 授業に意欲的かつ誠実に取り組み、教員や他者と共感をもってコミュニケーションをとることができるか
- 2) レクチャーの内容を理解し、自分の考察を的確に論じることができるか
- 3) 課題内容を理解した上で、「自分の視点」からテーマやストーリーをつくることができるか
- 4) テーマやストーリーを活かし、見る人にまちの魅力がより良く伝わる、工夫ある制作物をつくることができるか
- 5) 制作物の魅力が他者に伝わるように発表することができるか

PICK UP

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート(自己紹介等)の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容に対する理解度と、その学修と成長へ向けた意欲・意志
- 2) 高校等での学習姿勢や成果、課外や自主的な活動などの行動力や主体性
- 3) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性
- 4) 自己主張だけでなく、客観的に説明できるコミュニケーション力

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、ノート、太めのマジックペン1色(色は自由)、カッターナイフ、はさみ、金尺(30cm)、のり、マスキングテープ、着彩道具一式

※上記以外の持参可能物：自分の制作で使いたい材料(色紙や紙粘土など500円まで。持参しなくても制作可能)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、ノート、太めのマジックペン1色(色は自由)、カッターナイフ、はさみ、金尺(30cm)、のり、マスキングテープ、着彩道具一式

※上記以外の持参可能物：自分の制作で使いたい材料(色紙や紙粘土など500円まで。持参しなくても制作可能)

I期 ファッションデザイン入門 地域の特性を活かしたファッション①

さまざまな紙を使って、あなたの住んでいる地域を他者にPRするファッションアイテムを制作します。あなたが提案するファッションで、人が生きる環境にどんな変化を起こすことができるかを体験してみましょう。ここで大切なのは、完成した作品のクオリティではなく、その作品の制作に至るまでのプロセスと着眼点、そのモノは社会にどんな変化を起こすことができるのかということです。

評価ポイント

- 1) 制作の際に自分の考えたことだけでなく、教員のアドバイスを柔軟に取り入れ、積み上げて考えることができるか
- 2) リサーチした内容から適切な地域課題を見つけ、制作にうまく活用できるか
- 3) 自分の考えを他者にも理解される形でプレゼンテーションできるか
- 4) 自分の考えを的確に文章にまとめることができるか

PICK UP

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート（自己紹介等）の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容を理解し、志望動機を明確に説明できるか
- 2) これまでの学習姿勢や成果、行動力や主体性を持った活動などの説明ができるか
- 3) 本学科で学んだ先にある将来の目標を説明できるか
- 4) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性があるか

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、カッターナイフ、はさみ、定規、のりやテープなど接着できるもの、ホッチキス、着彩道具一式、自分の身の回りにある紙（新聞紙、コピー紙、わら半紙、チラシ、紙袋、包装紙など複数の種類の紙をできるだけ持参してください）

II期 ファッションデザイン入門 地域の特性を活かしたファッション②

自分が毎日過ごす場所はいつも見ている分、何もなさそうに感じてしまいます。しかし、よく見直してみると必ず魅力になる部分があります。その魅力を起点として、さまざまな紙を素材としたファッションアイテムとして再構築してみましょう。アイデアによって地域社会がどのように変わっていくかを教員との対話から想像していきます。制作を通してファッション領域の幅広さを感じてください。

評価ポイント

- 1) 制作の際に自分の考えたことだけでなく、教員のアドバイスを柔軟に取り入れ、積み上げて考えることができるか
- 2) リサーチした内容から適切な地域課題を見つけ、制作にうまく活用できるか
- 3) 自分の考えを他者にも理解される形でプレゼンテーションできるか
- 4) 自分の考えを的確に文章にまとめることができるか

PICK UP

人物を総合的に評価するために、制作物の評価のみではなく、エントリーシート（自己紹介等）の記入と併せて面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 本学科の学修内容を理解し、志望動機を明確に説明できるか
- 2) これまでの学習姿勢や成果、行動力や主体性を持った活動などの説明ができるか
- 3) 本学科で学んだ先にある将来の目標を説明できるか
- 4) 社会や周囲のことを考えて発言し、他者と協力して活動できる社会性があるか

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）、カッターナイフ、はさみ、定規、のりやテープなど接着できるもの、ホッチキス、着彩道具一式、自分の身の回りにある紙（新聞紙、コピー紙、わら半紙、チラシ、紙袋、包装紙など複数の種類の紙をできるだけ持参してください）

環境デザイン学科 建築・インテリア・環境デザインコース

I期 あたりのカタチ

環境はさまざまな大きさ小ささから成り立っています。自然物を収集し、そのスケール（縮尺）や属性を自由に見立て、そのモノの周辺空間と人との関係を与えられた素材で表現します。難しく感じるかも知れませんが、さまざまな縮尺の人型模型も使いますので、自分がその人型の大きさになって想像すればさまざまなことを思い描くことができます。まちや都市の公園から、家具やギャラリー空間まで、スケールを横断するみなさんの想像力に期待します。冒頭に行く、スケールに関するレクチャーのミニレポートも作成してもらいます。

評価ポイント

- 1) 計画の与条件を把握し、手を動かしながら考え、空間に展開しようとしているか
- 2) 助言を受入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか
- 3) 基礎的なコミュニケーション能力と表現力があるか
- 4) ミニレポートにおいて言語力、思考力、聴く力、まとめる力があるか

PICK UP

制作に関する面談と、みなさん自身に関する面談の2種類を実施します。

評価ポイント

- 1) 質問に対して的確に自身の考えをまとめて話すことができるか
- 2) コミュニケーションを双方向的に行うことができるか
- 3) 制作時の面談では、助言を受入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）
※使用不可の用具：着彩用具（色鉛筆、マーカー、絵具など）

服装 動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴（ヒールやサンダルは不可）

II期 ひかりのカタチ

環境に表情を与えるのは光です。今回の授業では、光がつくる線や面、光と影、反射や透過など、光の効果を魅せるカタチを制作します。与えられた素材で、自分なりの表現に挑戦してください。素材の特性や可能性を引き出すことは設計の重要なポイントです。どうすれば良くなるか試行錯誤を楽しみながら制作してみてください。冒頭に行く、光に関するレクチャーのミニレポートも作成してもらいます。

評価ポイント

- 1) 計画の与条件を把握し、手を動かしながら考え、空間に展開しようとしているか
- 2) 助言を受入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか
- 3) 基礎的なコミュニケーション能力と表現力があるか
- 4) ミニレポートにおいて言語力、思考力、聴く力、まとめる力があるか

PICK UP

制作に関する面談と、みなさん自身に関する面談の2種類を実施します。

評価ポイント

- 1) 質問に対して的確に自身の考えをまとめて話すことができるか
- 2) コミュニケーションを双方向的に行うことができるか
- 3) 制作時の面談では、助言を受入れ、柔軟に成果物に反映させようとしているか

筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど）
※使用不可の用具：着彩用具（色鉛筆、マーカー、絵具など）

映画学科 映画製作コース

Ⅰ期 一日の映画製作体験

短い指示テキストをもとに、はじめての人たちと、撮影や録音の機材の使い方を学び、映画撮影・録音に挑戦します。「見つめる」「耳をそばだてる」が基本となる映画づくりの凝縮版を、集団制作の場で経験してもらうことで、その楽しさと難しさを実感してみましよう。体験授業の後半は、体験授業と他者との作業で感じた事をレポートにまとめます。教員が総出で授業全体をサポートしますので、はじめての人もぜひ挑戦してみてください。

【評価ポイント】

映画の撮影と録音に対する意欲や積極性、おもしろさを見つける発想力と、それを実現へと導く行動力を、総合的に判断します。

PICK UP

班に分かれて指示テキストを読み込み、どこに面白さがあるのか意見を交換するグループワークを行います。全員が、見つめる側(撮影・録音する)と見つめられる側(被写体)のどちらも体験し、感じた事と考えた事を話し合いながら、撮影・録音を行います。

【評価ポイント】

映画づくりの基本である集団制作における、他者との作業に必要な相手への想像力と、お互いの意思を伝えあう積極性と協調性を、総合的に判断します。

Ⅱ期 映画のおもしろさを見つけて魅力を伝える

映画を観る上での基本は「よく見つめ」「よく耳をそばだてる」事にあります。はじめに、映画作品について、面白さの仕掛けをどのように見つけ、それをどう自身の言葉で伝えたらよいかについて、批評と発信の授業を行います。その後、短い映画作品を鑑賞します。観賞後、作品の「面白かった部分」と「誰に見せたいか」「どのように魅力を伝えるか」を、はじめて会った人たちと意見交換を行い、それらを参考に発表してもらいます。

【評価ポイント】

映画作品とその魅力を意欲的にとらえて、講義、作品鑑賞、意見交換、ワークシート、発表に向かう、積極性や集中力。

PICK UP

「この作品の面白さはどこにあるのか」その魅力に注目し、作品を構成する諸要素(物語、人物、カメラワーク、セリフ、音、美術、編集など)を具体的に言葉にしなが、「どんな人たちにに向けて見せたいか」「どのように魅力を伝えたら良いか」を意識して、ワークシートにまとめてもらいます。

【評価ポイント】

映画作品の魅力と、「それをどんな人たちに、どのように伝えたいか」を、自らの感じ方・考え方でまとめ、言葉として伝える上での、発想力と構想力と表現力を総合的に判断します。

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、
メモ帳、水分補給のための飲料

【服装】動きやすい服装、
スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、
メモ帳、水分補給のための飲料

映画学科 俳優コース

Ⅰ期 一日の映画演技体験「セリフから演技を創造する」

教員のアドバイスを受けながら、グループで「日常での他者の見えない気持ち」のセリフが書かれた短い指示テキストを読み込み、役の人物としてどのように動き、言葉を発したらよいかを想像し、演技を行います。お互いに感じたことを伝えあい、人物像と関係性を探りながら演技を変化させていく過程を通じ、映画演技は一人ではできないという事を実感してみましよう。みなさんの演技を撮影し、授業の後半で映像をプレビューして意見交換を行います。

【評価ポイント】

テキストを読み込み、そこから役の気持ちを見いだす想像力と集中力、共演者の演技をお互いによく見て聴き、意思を伝え合い、演技につなげる積極性と協調性、それらを実行する行動力、表現力を総合的に判断します。

PICK UP

体験授業後、他者との映画演技のやりとりで得た事を振り返り、あなたの日常や社会での他者との関わりと繋げ、現在と将来などを交えて、「どのようなことに役立てられそうか」を考え、レポートにまとめます。

【評価ポイント】

体験授業での他者との演技から得た事を、
自身の日常や将来の活動へと連想させる想像力。

Ⅱ期 一日の映画演技体験「行動から演技を創造する」

「日常での他者の見えない気持ち」について、人物の背景と行動のみが書かれた短い指示テキストをもとに映画演技を実践します。グループに分かれてテキストの面白みを知るための読解を行いながら、自身が発する言葉を想像し、演技を行います。その後、教室に全体が集まり共演者と一緒に演技を発表し、カメラで撮影を行いプレビューをします。プレビュー後、一人2分の自己PRの時間を設けます。みなさんに向けて、自分についてを言葉で発表したり、特技を披露したりしても良いです。

【評価ポイント】

テキストを読み込み、そこから自分の行動を見いだす想像力と、それを実行する行動力、自己PRにおいては、個人の表現力と発信力を、総合的に判断します。

PICK UP

グループワークで自分だけでなく共演する他者の気持ちや間合いなども探りながら、想像をかたちにしていきます。発表する際には全体で集まって、他の班の演技も鑑賞します。

【評価ポイント】

集団での映画演技に挑む上で、共演者の気持ちを想像し、お互いに意思を伝えあい、集団の演技につなげる、積極性と協調性。また、他者の演技を見つめ・耳をそばだてることで、自己と集団の演技に活かす集中力と発想力も、総合的に判断します。

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、
メモ帳、水分補給のための飲料

【服装】動きやすい服装、
スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳
※上記以外の持参可能物：2分間の自己PRで道具を使用する必要がある場合は、手荷物として持参可能です。なお、キーボード、スピーカーは大学で準備します。

【服装】動きやすい服装、
スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

Ⅰ期 俳優の仕事を体験しよう！ーコミュニケーション編ー

午前中は、相手役とのコミュニケーションに焦点を当てた演技ワークショップを体験し、午後は、みなさんの希望に沿って「演技チーム」「ダンスチーム」「歌唱チーム」に分かれます。演技チームは短い場面づくりに、ダンスチームはミュージカル・ナンバーを使ったダンス表現に、歌唱チームはミュージカル・ナンバーの歌唱表現に挑戦します。授業の最後には、舞台デザインコースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【！】評価ポイント

体験授業型入試は、オーディションではなく体験授業です。ですから、今あなたが持っている演技力よりも、課題に向き合う姿勢や一日を通しての成長度、発見、気づきを重視します。

PICK UP

一日を通して発見したこと、気付いたこと、学んだことをレポートにまとめます。

【！】評価ポイント

- 1) 午前、午後の各授業の中で、記憶や印象に残っている体験を具体的に記述できているか
- 2) 午前、午後の各授業の中で、の気づきや発見を具体的に記述できているか
- 3) 自分の考えを適切に分かりやすく記述できているか

Ⅱ期 俳優の仕事を体験しよう！ー感覚表現編ー

午前中は、感覚や感情表現に焦点を当てた演技ワークショップを体験し、午後は、みなさんの希望に沿って「演技チーム」「ダンスチーム」「歌唱チーム」に分かれます。演技チームは短い場面づくりに、ダンスチームはミュージカル・ナンバーを使ったダンス表現に、歌唱チームはミュージカル・ナンバーの歌唱表現に挑戦します。授業の最後には、舞台デザインコースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【！】評価ポイント

体験授業型入試は、オーディションではなく体験授業です。ですから、今あなたが持っている演技力よりも、課題に向き合う姿勢や一日を通しての成長度、発見、気づきを重視します。

PICK UP

一日を通して発見したこと、気付いたこと、学んだことをレポートにまとめます。

【！】評価ポイント

- 1) 午前、午後の各授業の中で、記憶や印象に残っている体験を具体的に記述できているか
- 2) 午前、午後の各授業の中で、の気づきや発見を具体的に記述できているか
- 3) 自分の考えを適切に分かりやすく記述できているか

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、水分補給のための飲料

【服装】動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳、水分補給のための飲料

【服装】動きやすい服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

舞台芸術学科 舞台デザインコース

Ⅰ期 様々な素材を使って動く舞台装置を作ろう！

動く舞台装置があることをご存知ですか？舞台を彩る舞台装置の中には、動くことで劇空間を生み出すものも存在します。今回の授業では、モチーフを読み解き、動く舞台装置をみなさんと創作します。動くという要素を取り入れた舞台装置をデザインし、創作することを通して舞台ならではの協働を体験してみましょう。授業の最後には、演技・演出コースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【！】評価ポイント

- 1) モチーフを読み込み、自分のデザインを考えることにチャレンジできるか
- 2) レクチャーを生かしてプランを修正する学ぶ力があるか
- 3) 作業に臨む姿勢を通して、継続力、集中力があるか
- 4) 作品のプレゼンを通して、人に意見を発信する力があるか
- 5) グループワークを通して、他者とのコミュニケーション能力があるか

PICK UP

教員と1対1の面談(3～5分程度)を実施します。

【！】評価ポイント

人物像、独創性、積極性、熱意、これからの可能性を評価します。準備してきた解答ではなく、その場の質問を受けて、自分の言葉で何を語るかを重視します。

Ⅱ期 照明機材や平台などの舞台備品を用いて劇空間づくりに挑戦！

はじめに、モチーフを読み解き、自由に舞台空間をイメージして舞台のプランを作成します。その後、実際の劇場空間を使用し、照明や舞台備品を工夫しながらイメージした世界を表現してみましょう。色々な機材に関する学びやグループワークでの発見を活かして「劇空間」づくりに挑戦することで、舞台ならではの協働を体験します。授業の最後には、演技・演出コースと合同で「舞台芸術とは何か」を考えるワークショップを実施します。

【！】評価ポイント

- 1) モチーフを読み込み、自分のデザインを考えることにチャレンジできるか
- 2) レクチャーを生かしてプランを修正する学ぶ力があるか
- 3) 作業に臨む姿勢を通して、継続力、集中力があるか
- 4) 作成したプランのプレゼンを通して、人に意見を発信する力があるか
- 5) グループワークを通して、他者とのコミュニケーション能力があるか

PICK UP

教員と1対1の面談(3～5分程度)を実施します。

【！】評価ポイント

人物像、独創性、積極性、熱意、これからの可能性を評価します。準備してきた解答ではなく、その場の質問を受けて、自分の言葉で何を語るかを重視します。

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、色鉛筆またはクレヨン(12色以上)、はさみ、のり、カッターナイフ

【服装】Tシャツやジャージなどの汚れてもよい作業のしやすい服(スカート不可)、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)

【服装】Tシャツやジャージなどの汚れてもよい作業のしやすい服(スカート不可)、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

Ⅰ期 ことばの表現(読む、書く、聴く、考える)を体験して学ぼう①

次のような、ことばを使ったさまざまな表現を体験します。授業でやり方を丁寧に教わり、800字〜1200字程度の文芸作品を執筆する演習。その場で読んだ小説をもとにして、その小説の内容を正確につかみ、さらにはどんな深い味わいがあるのかを批評し合う読書会。文芸と社会についての講義(聴講した内容をもとにレポートを書きます)。ことばの世界に対する興味が広がり、あなたのことばとの関わりがより豊かなものになるような体験授業です。

評価ポイント

- 1) 読書会における「読解力」「要約力」
- 2) 文芸作品の執筆における「発想力」「文章表現力」
- 3) 講義における「傾聴力」「思考力」

PICK UP

教員2名との個別面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科との「マッチング」
- 2) 大学で学び続け、成長していくことができる姿勢
- 3) 書くこと、読むことへの興味関心

Ⅱ期 ことばの表現(読む、書く、聴く、考える)を体験して学ぼう②

次のような、ことばを使ったさまざまな表現を体験します。授業でやり方を丁寧に教わり、800字〜1200字程度の文芸作品を執筆する演習。その場で読んだ小説をもとにして、その小説の内容を正確につかみ、さらにはどんな深い味わいがあるのかを批評し合う読書会。文芸と社会についての講義(聴講した内容をもとにレポートを書きます)。ことばの世界に対する興味が広がり、あなたのことばとの関わりがより豊かなものになるような体験授業です。

評価ポイント

- 1) 読書会における「読解力」「要約力」
- 2) 文芸作品の執筆における「発想力」「文章表現力」
- 3) 講義における「傾聴力」「思考力」

PICK UP

教員2名との個別面談を行います。

評価ポイント

- 1) 本学科との「マッチング」
- 2) 大学で学び続け、成長していくことができる姿勢
- 3) 書くこと、読むことへの興味関心

体験授業内容

持参物

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、あなたが他者に紹介したいと思う「本」1冊
※使用不可の用具:辞書、電子書籍

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、あなたが他者に紹介したいと思う「本」1冊
※使用不可の用具:辞書、電子書籍

こども芸術学科 こども芸術コース

Ⅰ期 こども目線で瓜生山を観察し、「物語」をつむぐ

こどもの可能性を引き出し、育むために、「物語」はとても大切です。まずは、緑豊かな瓜生山キャンパスで、あなたのこども心呼び覚まし、自然をよく観察してみましょう。次に、こども目線で見つけた気づきをもとに、みんなで物語をつむいでいきます。最後に、物語をこどもたちへ届ける方法を考えてカタチにしていきます。発想から構想へ、こどもと芸術をキーワードとした本学科での学びの方法が体験できる授業です。

評価ポイント

- 1) 授業内容および出題の意図を理解できているか
- 2) 楽しみながら前向きに完成までやり遂げることができているか
- 3) 瓜生山で得た遊びのアイデアをもとに、こどもにとって魅力的な物語を構想しカタチにできているか
- 4) 他者のアイデアや意見に耳を傾け、グループワークに積極的に参加しているか
- 5) 活動や制作物について他者に届くように伝えることができているか

PICK UP

グループ面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 志望動機が具体的かつ明確であるか
- 2) 本学科での学びに意欲があるか
- 3) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 4) 質問に適切に受け答えできるか

Ⅱ期 こどもが遊びを発見する「遊具」を構想する

大人にとっては見慣れた平凡な場所でも、こどもはそこでワクワクしながら何かを発見し、次々と新しいあそびを創造していきます。あなたもこどもになったつもりで瓜生山キャンパスを探索し、遊びを発見、創造してみましょう。そこで得た遊びのアイデアをもとに、こどもにとって魅力的な遊具を構想しカタチにします。そして、構想した遊具をみんなの前で発表し、アイデアを共有します。

評価ポイント

- 1) 授業内容および出題の意図を理解できているか
- 2) 楽しみながら前向きに完成までやり遂げることができているか
- 3) 瓜生山で得た遊びのアイデアをもとに、こどもにとって魅力的な物語を構想しカタチにできているか
- 4) 他者のアイデアや意見に耳を傾け、グループワークに積極的に参加しているか
- 5) 活動や制作物について他者に届くように伝えることができているか

PICK UP

グループ面談を実施します。

評価ポイント

- 1) 志望動機が具体的かつ明確であるか
- 2) 本学科での学びに意欲があるか
- 3) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか
- 4) 質問に適切に受け答えできるか

体験授業内容

持参物・服装

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳やノート、使い慣れた描画用具一式(色鉛筆、クレヨン、水彩絵具、アクリル絵具など)、はさみ、水分補給のための飲料
※上記以外の持参物:雑巾(描画材で水彩絵具やアクリル絵具を持参する場合のみ)

服装 野外で行動しやすい汚れても良い服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)、熱中症対策のための帽子やタオル

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴムなど)、メモ帳やノート、はさみ、カッター

服装 野外で行動しやすい汚れても良い服装、スニーカーなどの動きやすい靴(ヒールやサンダル不可)

筆記形式

科目選択型入試 I 期・II 期

募集定員

I 期

10%

II 期

10%

入試の
ポイント

- ・国語・英語、小論文、鉛筆デッサン一手/静物のうちの得意科目で受験可能。
- ・全国5会場にて実施。

会場

京都、東京、名古屋、岡山、福岡（会場地図はP38）

コース併願
（無料）

4コースまでの併願が可能。また、本学併設の京都芸術デザイン専門学校と併願が可能。

I 期

II 期

1

インターネット出願登録

11月1日(水)～7日(火)

※最終日は23:59まで登録可

12月18日(月)

～2024年1月8日(月・祝)

※最終日は23:59まで登録可

2

出願書類提出

11月1日(水)～8日(水)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

12月18日(月)

～2024年1月9日(火)

※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。

3

試験日

11月24日(金)

2024年1月25日(木)

4

合格発表

12月4日(月) 通知投函

※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表
(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

2024年2月2日(金) 通知投函

※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表
(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

5

入学手続

第一次手続締切日 |

12月14日(木)

第二次手続締切日 |

2024年1月11日(木)

第一次手続締切日 |

2024年2月19日(月)

試験科目

午前と午後より1科目ずつ最大2科目受験することが可能です。1科目のみの受験でも構いません。
午前と午後で同一科目を受験することはできません。

午前「国語・英語」「鉛筆デッサン—手」「鉛筆デッサン—静物」 **午後**「小論文」「鉛筆デッサン—手」「鉛筆デッサン—静物」

評価のポイント

高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力がえられるか、
また「鉛筆デッサン—手/静物」を通して観察力・構成力・表現力を、
「小論文」を通して読解力・論理的思考力・文章表現力を、
「国語・英語」を通して基本的知識・文章読解力などの基礎学力が身についているかを測り、
提出書類(志望理由書・調査書など)を含め総合的に評価します。

判定方法

科目ごとに合否判定を行います。2科目受験する場合は、
各科目における試験結果のうち、成績順位の高い科目で判定します。
2～4コース併願し、複数コースで合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。

1 インターネット出願登録

手続
インターネット

検定料
35,000円

※コース併願無料/何科目受験しても
検定料は変わりません

① コース・試験科目・試験会場を選ぶ

4コースまでの併願が可能。併願する場合は志望
順位を決めてください。

② 出願登録

証明写真をデータで用意し、フォームより
出願登録をしてください。詳細はP32

③ 検定料の納入

詳細はP33

2 出願書類提出

手続
郵送 または 窓口持参

調査書
必要

① 出願書類提出

入学願書をダウンロード・印刷のうえ、郵送または
窓口持参にて提出してください。

窓口受付 | 月～土 9:00～17:30(日・祝休)、
年末年始期間の窓口受付は行なっていません。

詳細はP34

② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送
りします。各自でダウンロード・印刷し、試験日にお持ちください。試験当日の注意事項
が記載されています。また、合格発表まで大切に保管してください。詳細はP35

※試験日3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、
アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。

3 試験日

選択した会場にて実施。会場地図はP38

4 合格発表

合否結果通知を大学より郵送します。合格者には入学手続書類も同封します。

5 入学手続

締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP41

国語・英語

試験内容	国語総合(古文・漢文を除く)、現代文B、コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱの範囲から出題。課題文を読み、関連の設問に解答(マークシート)。
時間	11:30～13:00(1時間30分)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙(マークシート)

ねらい

[国語] 専門的知識を問う問題ではなく、大学生レベルの学習で必要とされる語彙力と、文章の読解能力を問おうとする。語彙は漢字語や慣用句を問う形を取るが、単なる知識だけではなく、その運用能力を問う問題である。また読解能力を問うため、評論文・論説文・小説などを題材にして一定の長さの文章の内容理解について問題が出題される。

[英語] 長文読解をはじめ、語彙、熟語、構文問題が中心に出題される。長文は芸術、文化、美術、デザインをテーマとした内容が多く、入学後、専門領域で必要となる英語の運用能力が問われる。表やグラフ問題では英語情報を的確に理解する力が求められ、語順や文章の流れを問う問題ではコンテキスト(文脈)を正確に把握する力が求められる。

アドバイス

[国語] 難しい漢字の書き方を練習する必要はないが、漢字の勉強は大切。漢字の問題とは、文脈の中でどの漢字(漢字熟語)を使うか、という「語彙」の問題であることを意識して欲しい。また、読解能力の向上のために、文章中のキーワード・段落の組み立て・表現の流れなどに注意しながら現代文の問題(大学入学共通テストや私大文系向けのものが適切)を解いてみよう・日ごろから興味ある分野の読書に親しむ事も大切である。

[英語] 英語雑誌やインターネット情報の中で芸術、文化、美術、デザイン等、身近で興味深いと思う英文に少しでも多く触れておくことが大切である。中学・高校で学習した英単語、熟語の復習や暗記、苦手な文法項目の強化、またTOEIC等実用的な英語運用能力を高めるための練習問題を解いておくことが、入試に向けても効果的な勉強法である。

鉛筆デッサン 手

試験内容	B3画用紙に手を鉛筆でデッサンする。
時間	午前 10:00～13:00(3時間) 午後 14:30～17:30(3時間)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・課題の公表内容	自身の手を描く。
大学準備物	問題用紙、解答用紙(B3画用紙)、下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンはものの見方を理解し、目と手を連動させ空間を認識する上で大切である。全学科・コース共通のベーシックな課題として、本学では、自身の手をモチーフとして、造形の基礎となるデッサンの試験を実施する。手の全体感と細部の関係、そして、有機的な動勢や質感を捉え「手らしさ」を観察する力、手がつくる空間を把握し、表現する力をみる。

アドバイス

鉛筆でデッサンすることも、空間表現であることを意識して欲しい。手を画面の中でどのように構成しているか、指の動きや位置関係が不自然でないか、明暗の強弱が単調でないかなどを意識し、素直に観察して丁寧に描写することを心がけて欲しい。

小論文

試験内容	与えられた文章について自分の考えを論述する(600～800字)。
時間	14:30～16:00(1時間30分)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙、下書用紙(A4白紙)1枚

ねらい

以下の4点から評価をする。

- ・理解力(問題文の内容を把握しているか)
- ・表現力(日本語の表現・表記の妥当性、誤字・脱字の有無、文字数の過不足など)
- ・構成力(段落構成が適切であり、論旨が一貫しているか)
- ・内容(設問の解答として説得力があり、かつ主張に独自性・論理性・客観性があるか)

問題文は、芸術・人文・社会・自然などの分野から、評論文・論説文・エッセイなどを題材とする。

アドバイス

小論文試験では、問題文をじっくり読み、内容を理解することが重要である。従って第一に、日頃からさまざまな分野の多種多様な文章を読み、慣れしておく必要がある。第二に、600字から800字で小論文を書く練習が必要である。物語や詩などの創作とは異なり、小論文では問題文に即しつつ、自分独自の考えや主張を論理的かつ客観的に述べなければならない。人に読まれることを想定して書き、身近な人(先生や保護者など)に添削してもらった機会をもつことも大事である。

鉛筆デッサン 静物

試験内容	与えられたモチーフを自由に配置し、B3画用紙に鉛筆でデッサンする。
時間	午前 10:00～13:00(3時間) 午後 14:30～17:30(3時間)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスケル、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・課題の公表内容	紙コップ(白色3個)と公表モチーフ1種を描く。 ※試験ごとに、紙コップ3個と公表モチーフ1種(P25)が出題されます。※モチーフの詳細や出題に関する質問にはお答えできません。
大学準備物	問題用紙、モチーフ、解答用紙(B3画用紙)、下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンはものの見方を理解し、目と手を連動させ空間を認識する上で大切である。全学科・コース共通のベーシックな課題として、本学では、紙コップ3個と他1種のモチーフに設定し、造形の基礎となるデッサンの試験を実施する。

アドバイス

鉛筆でデッサンすることも、空間表現であることを意識して欲しい。モチーフの置き方と画面への入れ方が、共に空間を感じさせる構成になっているか、画面内のモチーフと机上や光と影の関係に矛盾がないかなどをよく観察しながら、素直に目の前にあるものを描写することを心がけて欲しい。

○モチーフ公表の意図について

アドミッション・ポリシー(P50)の通り、科目選択型入試においては、「高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか」を入学者選抜の方針と定めている。芸術大学の入学試験が、高校までの基礎的な学習を超えた過度の専門性を問われる特異なものであるのは望ましくなく、全国各地で学ぶ受験生のいずれもが等しく基礎的な学習を行った上で入学試験に臨むことができ、かつその学習継続の成果を評価したいという趣旨でモチーフの公表を行なっている。日々継続的に芸術を学ぶ上での基礎力としての観察力・構成力・表現力を磨いた上で入学試験に臨んで欲しい。

公表モチーフ



漏斗



青リンゴ



紙風船



ペットボトル



布(ストライプ)



帽子



さつまいも



メスティン



紙コップ(白色3個)

面接型入試 I 期・II 期 (オンライン)

募集定員

I 期 若干名

II 期 若干名

入試の
ポイント

5つの入試種別からあなたの得意なものを1つ選び、オンライン面接で総合的に評価します。

入試種別

1. 課外活動型
2. 表現型(ポートフォリオ)
3. 表現型(デジタルクリエイション)
4. 英語外部試験利用型
5. 離島在住者対象型 ※出願には追加要件があります。詳細はP30

I 期

II 期

1

インターネット出願登録

11月1日(水)～7日(火)

※最終日は23:59まで登録可

12月18日(月)

～2024年1月8日(月・祝)

※最終日は23:59まで登録可

2

出願書類提出

11月1日(水)～8日(水)

※消印有効。ただし以下の場合は必着。

- ・海外から直接出願する場合
- ・離島在住者対象型に出願する場合

12月18日(月)

～2024年1月9日(火)

※消印有効。ただし以下の場合は必着。

- ・海外から直接出願する場合
- ・離島在住者対象型に出願する場合

3

試験日

11月25日(土)

2024年1月24日(水)

4

合格発表

12月4日(月) 通知投函

※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表
(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

2024年2月2日(金) 通知投函

※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表
(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

5

入学手続

第一次手続締切日 |

12月14日(木)

第二次手続締切日 |

2024年1月11日(木)

第一次手続締切日 |

2024年2月19日(月)

※一括納入のみ

実施方法	オンライン (Zoom)	コース併願 (無料)	同一学科内の2コースまで併願が可能。 ※学科をまたがる併願はできませんのでご注意ください。
試験内容	入試種別ごとに追加資料を提出してください。 Zoomを使用した20分程度のオンライン面接とし、 5分程度の自己アピールの後に質疑応答を行います。 自己アピール時にZoomの画面共有機能を使用してもかまいません。 ※オンライン面接の集合時間等の詳細は受験票発行時に案内します。		
評価のポイント	この入学試験では、高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力や、芸術に限らず、部活動、ボランティア活動など情熱を持って打ち込んだものがあるか、また、本学で自分を成長させようとする意欲があるかを面接内容、出願書類 (志望理由書含む)、調査書、追加資料から総合的に評価します。		
判定方法	2コース併願し、2コースとも合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。		

1 インターネット出願登録

手続	検定料
インターネット	35,000円 (コース併願無料)

① コースを選ぶ

同一学科内の2コースまで併願が可能。
併願する場合は志望順位を決めてください。※学科をまたがる併願はできませんのでご注意ください。

② 出願登録

証明写真をデータで用意し、
フォームより出願登録をして
ください。詳細はP32

③ 検定料の納入

詳細はP33

2 出願書類提出

手続	調査書
郵送 または 窓口持参	必要

① 出願書類提出

入学願書をダウンロード・印刷の
うえ、郵送または窓口持参にて提
出してください。

窓口受付 | 月～土 9:00～17:30
(日・祝休)、年末年始期間の窓口
受付は行なっていません。

詳細はP34

② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレス
に受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウ
ンロード・印刷してください。試験当日の注意事項が記
載されています。また、合格発表まで大切に保管してく
ださい。詳細はP35

※試験日3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合
は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。

3 試験日

オンライン (Zoom) での面接を実施します。

4 合格発表

合否結果通知を大学より郵送します。
合格者には入学手続書類も同封します。

5 入学手続

締切日までに入学手続時納入金を納め、
入学手続を済ませてください。詳細はP41

入試種別ごとの追加資料

追加資料の詳細・規定については
P31を確認すること

1. 課外活動型

[追加資料] 活動報告書

探求学習の内容や成果、ボランティア活動の内
容、部活動の成績や部内での役割などに加え、
その活動を通して学んだこと、それを今後どう
活かしていくか等を記入してください。

2. 表現型 (ポートフォリオ)

[追加資料] ポートフォリオ

「デッサン」「色彩表現」「鉛筆写生」などを含
めたポートフォリオを作成し、提出してくだ
さい。

3. 表現型 (デジタルクリエイション)

[追加資料] 活動報告書

SNS、動画コンテンツ等のサイトのURLと共
に、作品や活動の意図や目的、制作期間、集
団制作の場合、自分がどのような役割を担っ
たのかを明記してください。また、今後どの
ような活動をしていきたいのか等を記入して
ください。

4. 英語外部試験利用型

[追加資料] 英語外部試験の成績表 (コピー可)

直近3年以内に受験した英語外部試験 (英検、
IELTS、GTEC など) の成績表 (成績証明書) を
A4サイズにコピーし、提出してください。

5. 離島在住者対象型

[追加資料] 小論文

「大学の学びをどのように離島・地域に活かす
か」をテーマに市販の400字詰め原稿用紙5枚
以内で考えをまとめて記入してください。

大学入学共通テスト利用型入試 I 期・II 期

募集定員

I 期

5%

II 期

若干名

	I 期	II 期
1	インターネット出願登録	
≡	2024年1月22日(月)～28日(日) ※最終日は23:59まで登録可	2024年2月8日(木)～19日(月) ※最終日は23:59まで登録可
2	出願書類提出	
≡	2024年1月22日(月)～29日(月) ※消印有効。ただし海外から直接出願する場合は必着。	2024年2月8日(木)～20日(火) 必着
3	試験日	
≡	2024年1月13日(土)・14日(日)	
4	合格発表	
≡	2024年2月17日(土) 通知投函 ※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)	2024年3月4日(月) 通知投函 ※10:00にインターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表 (インターネット出願サイトへのログインが必要です)
5	入学手続	
	手続締切日 2024年2月22日(木) ※一括納入のみ	第一次手続締切日 2024年3月11日(月) ※一括納入のみ

入試のポイント

大学入学共通テストの結果のみで受験可能

注意事項

令和6年度大学入学共通テスト受験者が対象です

会場

大学入学共通テスト各会場

コース併願(無料)

4コースまでの併願が可能

評価のポイント

この入学試験では、高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力や芸術を学ぶ上での基礎力としての基本的知識・文章読解力・論理的思考力が各教科において身につけているかを大学入学共通テストの成績、提出書類(志望理由書、調査書など)から総合的に評価します。

1

インターネット出願登録

手続

インターネット

検定料

15,000円(コース併願無料)

① コースを選ぶ

4コースまでの併願が可能。併願する場合は志望順位を決めてください。

② 出願登録

証明写真をデータで用意し、フォームより出願登録をしてください。詳細はP32

③ 検定料の納入

詳細はP33

2

出願書類提出

手続

郵送 または 窓口持参

調査書

必要

① 出願書類提出

入学願書をダウンロード・印刷のうえ、郵送または窓口持参にて提出してください。窓口受付 | 月～土 9:00～17:30(日・祝休)、年末年始期間の窓口受付は行なっていません。詳細はP34

② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、合格発表まで大切に保管してください。詳細はP35

3

試験日

大学独自の試験は行いません。

大学入学共通テスト各会場にて試験を実施します。

4

合格発表

合否結果通知を大学より郵送します。

合格者には入学手続書類も同封します。

5

入学手続

締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP41

大学が指定する大学入学共通テストの教科・科目、判定方法

大学入学共通テストで実施される出題教科・科目のうち、以下の大学指定科目を2科目以上受験してください。大学指定科目を3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を採用します。

※1

教科

大学指定科目

備考

国語

「国語」

『近代以降の文章(100点)』と『古典(古文・漢文)(100点)』に分け、それぞれ1科目とします。

地理歴史

「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」

公民

「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」

数学

「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」

理科

「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」

「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」は2科目で1科目扱いとします。※2

外国語

「英語」

「英語」は1科目で2科目扱いとします。『リーディング(100点)』と『リスニング(100点)』の計200点満点です。※3

※1 同一教科内の2科目選択も可とします。

※2 理科の「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」を解答する場合、60分の試験時間内に4科目の中から2科目を選択解答(100点)となります。そのため、大学の「大学入学共通テスト利用型入試」では、理科の上記4科目を受験する場合は、2科目で1科目扱いとします。よって、理科の上記4科目のうち2科目だけの受験では、1科目のみの受験とみなすため、大学の「大学入学共通テスト利用型入試」に出願できませんのでご注意ください。

※3 外国語の「英語」を選択した場合、『リーディング』と『リスニング』の双方を解答してください。大学の大学入学共通テスト利用型入試へは英語だけの受験でも出願可能です。

29

エントリー資格・出願資格

外国籍で「留学」の在留資格を得ている(または得る予定)方は、外国人留学生入学試験を受験してください。
この募集要項ではなく「外国人留学生募集要項」を本学WEBサイトよりダウンロードしてご覧ください。

国籍 次のいずれかに該当する者

- (1)日本国籍者
 - (2)日本国籍を含む重国籍者
 - (3)入学に際して「留学」以外の適切な在留資格を有する見込みの外国籍者
- ※(3)に該当する方は、別途書類の提出が必要です。詳細はP.31を参照してください。

年齢・学歴 2024年4月1日時点において、以下①②の条件を満たす者

- ①年齢：18歳以上の者、もしくは18歳未満でも文部科学省の定める大学入学資格を有する者。
- ②学歴：次のいずれかに該当する者。
 - (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
 - (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
 - (3)外国において、正規の学校教育における12年目の課程を修了した者、または12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者。
 - (4)文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - (5)文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者。
 - (6)高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)に合格した者。
 - (7)本学において、相当年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。(個別入学資格審査)

※「個別入学資格審査」についての詳細は、アドミッション・オフィスにお問い合わせください。
※「他大学等に在籍中の場合」は、他大学等を中途退学して本学に入学することになります。
退学日(退学が承認される日)が2024年4月1日以降になる場合は入学を許可できません。
※2024年3月31日までに上記資格を満たすことができなかった場合、入学許可後であっても入学許可を取り消します。

追加要件 面接型入試「離島在住者対象型」に出願する場合は以下を追加要件とします

海上保安庁「海上保安の現況」において本土以外の島に設置されている高等学校を卒業または卒業見込みの者
※広域通信教育による本校所在地が離島の場合を除く

エントリー・出願に必要な書類

		体験授業型入試		科目選択型入試	面接型入試	共通テスト利用型入試
		エントリー ※受験者全員	出願 ※「出願可」通知を受けた方のみ			
手続	インターネットエントリー インターネット出願登録	○	—	○	○	○
	郵送または窓口持参による 出願書類の提出	—	○	○	○	○
検定料		無料	35,000円または15,000円*	35,000円	35,000円	15,000円
出願書類	証明写真 データ (出願サイト上でアップロード)	○	—	○	○	○
	写真	—	○1枚 入学願書に貼付	—	—	—
	入学願書	—	出願可通知に同封	○1枚 インターネット出願登録後、ダウンロードの上、印刷	○1枚	○1枚
	志望理由書	—	—	○1枚 インターネット出願登録後、ダウンロードの上、印刷	○1枚	○1枚
	調査書等	—	○1通	○1通	○1通	○1通
	面接型入試追加資料	—	—	—	○1種	—
	令和6年度大学入学共通テスト成績 請求票(私立大学・公立短期大学用)	—	—	—	—	○1枚 入学願書に貼付

*2023年2月～9月のオープンキャンパスに参加した方は、検定料15,000円

次ページへ続く

エントリー・出願に必要な書類

前ページより続く

証明写真データについて 写真(3か月以内に撮影したもの、半身脱帽、正面、背景なし、縦画面)をインターネット出願サイトにてアップロードしてください。 ※私服・制服どちらでも可 ※スマートフォンで撮影したものも可。ただし、アプリで加工したものは不可。

調査書等について 各入学試験ごとに**1通ずつ**必要です。また、証明書類はすべて**原本を提出してください(コピー不可)**。

高等学校卒業(見込)者

・調査書(出身学校長が出願時より6か月以内に発行し、厳封したもの)

※高等学校卒業後、5年以上が経過し、調査書の発行ができない場合は「卒業証明書」及び「成績証明書」を提出してください。

高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定試験)合格(見込)者

・合格成績証明書(合格者) ・合格見込証明書(見込者)

※免除科目のある者は、取得機関(高校など)の成績証明書を送付してください。

※出願時点で高等学校卒業程度認定試験の合否が判明していない場合は、受験票のコピーもしくは科目合格証明書や合格見込証明書などを提出してください。

外国において学校教育における12年の課程を修了した者

P30エントリー資格/出願資格の②学歴(3)を満たすか確認してください。

以下2点(いずれも原本、発行1年以内)を提出してください。

・卒業(見込)証明書 ・成績証明書

「留学」以外の適切な在留資格を有する(見込み)の者

出願書類の提出時に在留カードのコピーを提出してください。

面接型入試 入試種別ごとの追加資料の詳細・規定について P27を併せて確認してください。

1. 課外活動型 追加資料「活動報告書」

・書式は自由です。A4サイズで印刷し、最大5枚程度を目安に、出願書類提出時に願書と共に提出してください。

・ページごとに用紙右上に氏名を、用紙下にページ数を記入してください。※ホッチキス留めはしないでください。

2. 表現型(ポートフォリオ) 追加資料「ポートフォリオ」

・「ポートフォリオ」に含める内容は右記の表を参考にしてください。

・A4サイズ30ページ以内(表紙含む)とし、クリアファイル(固定式30ポケットクリアファイル等)に、ページごとにシートに入れて、出願書類提出時に願書と共に提出してください。ポートフォリオが入るようなマチ(幅)のある封筒をご用意ください。

・ファイル表紙には氏名を、それぞれの用紙裏面にはページ数を記入してください。

・複数コースに出願する場合も、提出するポートフォリオは1冊のみとなります。

・提出されたポートフォリオは、理由のいかんを問わず返却いたしません。

※製本はしないでください。面接時の資料としてPDFデータ化しますので、必ず1枚ずつファイルした形式で提出してください。

含める内容	備考
「デッサン」	鉛筆デッサン、木炭デッサンなど
「色彩表現」	水彩画、油画など
「鉛筆写生」	静物、人物、風景、建築物、インテリアなどの写真の克明な鉛筆写生
「風景画・背景画」	—
「立体造形」	彫刻、陶磁器など
「イラストレーション」 「キャラクター画」	オリジナルのテーマで制作したもの
「ビジュアル表現」	写真、ポスター、グラフィックなど
「ワークショップ、 グループ制作などの資料」	グループワークの場合、自分がどのような役割でどのような活動をしたのかを示すこと
「論文、評論、脚本、 創作文などの文字資料」	—

3. 表現型(デジタルクリエイション) 追加資料「活動報告書」

・書式は自由です。A4サイズで印刷し、最大5枚程度を目安に、出願書類提出時に願書と共に提出してください。

・ページごとに、用紙右上に氏名を、用紙下にページ数を記入してください。

※ホッチキス留めはしないでください。

4. 英語外部試験利用型 追加資料「英語外部試験の成績表(コピー可)」

・直近3年以内に受験した英語外部試験(英検、IELTS、GTECなど)の成績表(成績証明書)をA4サイズにコピーし、出願書類提出時に願書と共に提出してください。※ホッチキス留めはしないでください。

5. 離島在住者対象型 追加資料「小論文」

・「大学の学びをどのように離島・地域に活かすか」をテーマに市販の400字時詰め原稿用紙5枚以内で考えをまとめて記入し、出願書類提出時に願書と共に提出してください。

・原稿用紙の所定欄に、ページごとに氏名を記入してください。また欄外下にページ数を記入してください。

※原稿用紙がA4サイズでない場合は、A4サイズにコピーしたものを提出してください。※ホッチキス留めはしないでください。

その他

出願書類	入学願書、志望理由書および調査書は各入学試験ごとに提出してください。出願書類に不備がある場合は受理できません。また一旦受理した出願書類および検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
変更	出願書類受理後の志望順位、志望コース、受験科目、試験会場など、 試験に関わる内容の追加や変更は認めません ので、提出前によく確認してください。住所・電話番号等の個人情報に変更が生じた場合は、必ずアドミッション・オフィスに連絡してください。
旧字体	氏名、住所等に旧字体が含まれている場合は、常用漢字の代替文字にて対応させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
個人情報	本学園では個人情報保護の重要性を認識し、個人情報に関する法令を遵守するとともに、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。

エントリー/出願の手続きの流れ

体験 授業型 入試	科目 選択型 入試	面接型 入試	共通テスト 利用型 入試	
○	○	○	○	1. 証明写真データを用意する P33 <4. エントリー/出願登録を行う>の際に証明写真をアップロードしますので、事前にご用意ください。 【注意事項P31】
○	○	○	○	2. 大学WEBサイト「入学試験一覧」にアクセスする インターネットに接続されたパソコンまたはスマートフォンを用意し、大学WEBサイト「入学試験一覧」にアクセスしてください。 https://www.kyoto-art.ac.jp/admission/list/ 
○	○	○	○	3. インターネット出願サイトのアカウントを作成しログインする 大学WEBサイト「入試情報」にある各入試ごとの「インターネットエントリー」もしくは「インターネット出願」ページより「インターネット出願サイト<Post@net>」にアクセスしてください。 ① アカウント作成 インターネット出願サイト<Post@net>の「アカウント作成」をクリックし、「利用規約」「個人情報の取り扱いについて」を確認・同意したのち、メールアドレスとパスワードを登録してください。 登録したメールアドレス宛に仮登録メールが送信されますので、60分以内にメール本文のリンクをクリックし、の登録を完了させてください。登録したメールアドレスは、ログイン時およびログイン後の各操作に利用します。 ② ログイン 登録したメールアドレス宛に認証コードが送信されますので、入力しログインしてください。 ③ 学校一覧から検索し、出願登録ページを開く インターネット出願サイト<Post@net>トップの「学校一覧」から「京都芸術大学」を検索し、「出願」をクリックして出願ページを開き、「出願登録」をクリックしてください。



インターネット出願サイト<Post@net>

体験 授業型 入試	科目 選択型 入試	面接型 入試	共通テスト 利用型 入試
-----------------	-----------------	-----------	--------------------

4. エントリー / 出願を行う

- ① 入試区分の選択
- ② 志望コース・試験会場・受験科目の選択
- ③ 志願者情報(氏名・住所等)の入力

注
意

※ 志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容(特に生年月日・電話番号・住所)に誤りがないか、十分に確認してください。特に住所の番地抜けが多く見受けられます。
※ 登録完了後に住所等の個人情報に変更がある場合は、アドミッション・オフィスまでご連絡ください。

- ④ エントリー / 出願登録番号の確認
出願登録番号確認画面には、出願登録番号(8桁)が表示されます。

5. 検定料を納入する

体験授業型入試 | 納入不要
科目選択型入試・面接型入試 | 35,000円
大学入学共通テスト利用型入試 | 15,000円

- ① 支払い方法の選択

・クレジットカード

支払い金額を確認後、カード情報を入力し、決済を完了させてください。
決済完了後に入金完了メールが通知されます。

【利用可能なクレジットカード】



・コンビニ・ペイジー

「支払い確認番号確認画面」に支払い時に必要な番号が表示されますので、必ずメモしてください。

※日本国外から支払う場合「コンビニ」「ペイジー」は利用できません。

- ② 検定料の納入

インターネット出願登録をした日の翌日 23:59 まで(インターネット出願登録期間最終日に登録した場合翌日 16:00 まで)に、検定料をお支払いください。支払い期限を過ぎますと、登録された内容での検定料支払いができなくなります。

※一旦振り込まれた(決済された)検定料は、願書の提出が無かった場合などを含め理由のいかんにかかわらず返金いたしません。

科目選択型入試・面接型入試・大学入学共通テスト利用型入試

インターネット出願および検定料の納付だけでは出願完了となりません。

必ず期間内に<6. 出願書類の印刷・提出>を行ってください。

次ページへ続く

体験 授業型 入試	科目 選択型 入試	面接型 入試	共通テスト 利用型 入試
-----------------	-----------------	-----------	--------------------

6. 出願書類の印刷・提出

出願書類 ※P30-31を必ず確認のこと

- ・入学願書
- ・志望理由書
- ・調査書等
- ・面接型入試 追加資料 1種(面接型入試のみ)
- ・大学入学共通テスト成績請求票(大学入学共通テスト利用型入試のみ)

① 入学願書・志望理由書・封筒貼付用宛名シートを印刷する

検定料の支払い後に届く「入金確認メール」に記載されているURL、もしくは、インターネット出願サイトへログインし、メニューの「出願内容一覧」より本学の「出願内容を確認」を選択し、入学願書・志望理由書・封筒貼付用宛名シートをダウンロード・印刷してください。

※ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。



インターネット出願サイト<Post@net>

② 志望理由書を記入する

ダウンロード・印刷した志望理由書に、本学への志望理由や入学後にやりたいことなどを手書きで記入してください。

※所定のフォーマット内に収まるように記入してください。
※フォーマットに字数の制限はありませんが、必ず1枚にまとめてください。
※複数コースを併願する場合も1枚に全てのコースの志望理由についてまとめて記載してください。
※所定のフォーマット以外の志望理由書は受理いたしません。

志望理由書

③ 郵送または窓口持参による提出

ダウンロード・印刷した封筒貼付用宛名シートを市販の角2サイズの封筒に貼り、出願書類一式を入れ、簡易書留・速達で郵送または、窓口持参で提出してください。

郵送の場合

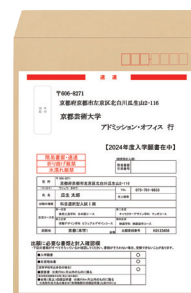
送付先 | 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2番地116号
京都芸術大学 アドミッション・オフィス

持参の場合

アドミッション・オフィス 窓口受付時間 | 月～土 9:00～17:30 (日・祝休)

※年末年始期間の窓口受付は行っておりません。

※持参の場合も市販の封筒に封筒貼付用宛名シートを貼付してください。



科目選択型入試・面接型入試・大学入学共通テスト利用型入試

すべての手続きを期間内に完了することによって出願が正式に受理され、受験票が発行されます。出願登録・検定料納入・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願を受理できません。

× ○ ○ ○

体験 授業型 入試	科目 選択型 入試	面接型 入試	共通テスト 利用型 入試	
○	○	○	○	7. 受験票のダウンロード・印刷 体験授業型入試は、インターネットエントリー期間終了後、大学が登録内容を確認したのちに「受験票」を発行します。エントリー登録後、数日程度かかります。 科目選択型入試・面接型入試・大学入学共通テスト利用型入試は、郵送された出願書類を確認したのちに、「受験票」を発行します。書類到着後、数週間程度かかります。 エントリー / 出願時に登録されたメールアドレスへ受験票発行通知メールを送りますので、各自でダウンロード、印刷し、受験時にお持ちください。受験票のダウンロードはインターネット出願サイトの「出願登録 / 出願確認」ページから行ってください。「受験票」は合否発表まで大切に保管してください。 ※体験授業型入試は試験日の前日、科目選択型入試・面接型入試・大学入学共通テスト利用型入試は試験日の3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。
○	○	○	○	8. 受験
○	×	×	×	9. 出願手続 ※エントリー（出願可否）結果発表で「出願可」通知を受けた方に限る 体験授業型入試 エントリー（出願可否）結果発表で「出願可」通知を受けた方で、出願（専願）される方のみ、受験（体験授業受講）後に出願手続が必要となります。出願手続の詳細は、「出願可」通知に同封する出願手続要項を確認してください。 検定料 35,000円または15,000円 * 2023年2月～9月のオープンキャンパスに参加した方は、検定料15,000円 出願書類 ※P30-31を必ず確認のこと ・入学願書：出願可通知に同封したもの ・調査書等 ・証明写真：出願可通知に同封の入学願書に貼付 ・検定料：出願可通知に同封の払込取扱票を使用して振込



インターネット出願サイト <Post@net>

全ての入学試験共通の注意事項

受験上の注意

受験票	受験票は各自ダウンロード、印刷してください。 試験の3日前(体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期は試験日前日)になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスにお問い合わせください。受験票は必ず携行し、試験時間中は所定の場所に提示してください。試験当日に忘れた場合は、案内所に申し出て仮受験票の発行を受けてください。
試験会場	試験会場へのアクセスは、P38の案内図を参照してください。 また、試験会場へは公共交通機関をご利用ください。試験教室、その他の必要事項は試験当日に掲示等にてご案内します
持参物	本募集要項に記載の試験科目ごとの携行品(使用可能用具)を持参してください。忘れた場合でも貸出は行いません。
遅刻	試験開始時刻より20分以上遅刻の場合は、試験放棄(欠席)とみなし受験できません。 受験対象となる20分未満の遅刻者に対し試験時間の延長は行いません(気象災害や公共交通機関による遅れであっても、試験時間の延長は行いません)。ただし、代替の交通機関がない状況で、特定の公共交通機関が20分以上運転見合わせし、その結果、試験会場到着が20分以上遅れる場合は受験を認める場合があります。直ちにアドミッション・オフィスへ電話連絡し、「遅延証明書」をお持ちください(事後提出も可)。 なお、バス・タクシー・自家用車の渋滞等による遅れは対象となりません。
入構禁止日時	各試験ともに、試験の前日は会場内への立ち入りを禁止する時間帯があります。
入構時間	試験当日の入構は、 京都会場は8:30、その他の会場は9:00からです。試験開始20分前には、着席してください。 面接型入試以外の入試で、集合時間の指定はありません。各自でご判断ください。
服装	服装は自由です(合否判定には一切関係ありません)。上履きも必要ありません。
携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等	試験時間中は電源を切り、かばん等にしまってください。身につけていた場合は不正行為とみなします。 万が一、試験時間中に携帯電話が作動した場合は、監督者が試験会場外へ持ち出し、試験終了まで保管します。
時計	試験会場に時計はありませんので、必ず時計を持参してください。携帯電話類を時計代わりに使用することは認めません。
不正行為	受験に際し、不正行為、周囲に迷惑のかかる行為等があった場合は、受験の停止を命じます。
付添者	受験者の付添者の入構はご遠慮ください。 付添が必要な場合は、事前にアドミッション・オフィスに連絡をしてください。
個人成績開示	本学では、科目選択型入試において、受験生全員に対して個人成績を開示します。開示方法は、合格発表日に郵便にて本学より郵送(投函)します。
入試作品	入試作品(ポートフォリオを除く)を本学の入試資料に掲載したり、公に展示する場合があります。あらかじめご了承ください。
受験のための宿泊	JTBを通じてご紹介しています。P39を参照してください。
学外での配布物	試験当日、学外(敷地外)で配られる案内やピラは、本学とは一切関係がありません。 また、本学周辺や駅周辺において有料で可否通知を行う業者がいる場合がありますが、本学とは一切関係がありません。
その他	自然災害などの不測の事態により、緊急対応措置を行う場合があります。

入学試験における感染症の対応について

試験当日、学校保健安全法および学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症に罹患し治療していない場合は、他の受験生等への感染のおそれがありますので、受験はできません。なお、インフルエンザの完治は感染発症後5日および解熱後2日経過してからとされています。また、試験当日に欠席をした場合は、理由の如何を問わず追試験の実施や検定料の返金はいたしません。

障がいのある方の受験について

障がいがあり、受験および就学に際して特別な配慮が必要な場合は、エントリー・出願前に必ずアドミッション・オフィスに連絡し、面談を受けてください。面談では、受験上の配慮および修学上の支援についての対話をします。

- 面談の申し込みは、「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請フォーム」より、各入学試験実施日の1か月前までに行ってください。フォーム送信後、アドミッション・オフィスから電話連絡をいたします。5日以内に連絡がない場合はお電話ください。
- 面談の内容により「診断書」の提出を求める場合があります。(主治医の所見等の提出を求める場合があります。)
- 受験において特別配慮が可能となるのは京都会場のみです。

【お問合せ先】

アドミッション・オフィス

☎0120-591-200

✉nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp

【受験上及び修学上の配慮に関する事前相談】

<https://www.kyoto-art.ac.jp/admission/disabilities/>



Q & A よくある質問

エントリー・出願に関して

Q. 出願登録内容を確認することはできますか。

A. インターネット出願サイトの「出願登録／出願確認」ページにアクセスし、確認してください。

Q. メールが届きません。

A. ご使用の端末機器やご利用の通信会社の設定にて迷惑メールと認識された可能性があります。

ドメイン(@postanet.jp)を受信指定してください。出願登録完了時、検定料支払い完了時、受験票発行時に登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。ドメインを受信指定しても、メールが届かない場合は、アドミッション・オフィス(0120-591-200)までお問い合わせください。

Q. 入力内容の間違いに気づきました。どうすればいいですか。

A. **体験授業型入試**

アドミッション・オフィス(0120-591-200)までお問い合わせください。

なお、インターネットエントリー登録期間後のエントリー内容の変更は受け付けません。

科目選択型入試・面接型入試・大学入学共通テスト利用型入試

【検定料を納付していない場合】 P33<4. エントリー / 出願を行う>からやり直してください。古い登録を消去することはできませんので、使用せずにそのままにしてください。

【検定料を納付した場合】 検定料を納入し出願登録が完了した場合、志望コース、志望順位を含む登録内容の修正はできません。検定料支払い後の出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、アドミッション・オフィス(0120-591-200)までお問い合わせください。

その他、詳しくはインターネット出願サイト内の「はじめに」を必ず事前に読むようにしてください。

入学試験に関して

Q. デッサンや美術の勉強をしたことがありません。エントリーや出願は可能でしょうか。

A. 可能です。授業形式の入学試験では、体験授業に取り組む姿勢や意欲などからあなたの能力や適性を総合的に評価します。芸術の知識や経験を求めているものではありません。また、筆記形式・共通テスト形式の試験では、得意な試験科目を選んで受験できます。ただ、入学試験に使うかどうかは別としてデッサンを学ぶことをお勧めします。デッサンにおいて養われる基礎造形力(観察力や表現力、描写力、空間構成力)は、どのコースに入学されても大変意義のあるものだからです。

Q. 他大学との併願は可能ですか。

A. **体験授業型入試**

可能です。ただし体験授業受講後「出願可」通知を受け、出願手続に進む場合は専願となります。

科目選択型入試・面接型入試・大学入学共通テスト利用型入試

他大学と併願することは可能です。

Q. 試験を受けるときに持参するものはありますか。

A. 受験票を持参してください。

体験授業型入試 体験授業を受けるときの持参物があります。各自で準備をして体験授業を受けてください。詳細はP10～21を確認してください。

科目選択型入試 各科目ごとの必要な携行品は、P24を確認してください。試験時の用具の貸し出しはいたしません。

Q. 入学試験過去問題を見ることはできますか。入学試験結果を見ることはできますか。

A. 入学試験の過去問題は、大学WEBサイト上で公開しています(閲覧には会員登録が必要です)。一部過去問題において著作権の都合により公開できない場合もあります。過去問題の配布は行っておりません。また、過去の入学試験結果も大学WEBサイト上で公開しています。

その他、よくある質問は大学WEBサイトの各入学試験ページ「よくある質問」をご確認ください。

試験会場

京都会場

〈京都 瓜生山キャンパス〉

■JR「京都駅」より

A1のりば・市バス5系統

岩倉行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約50分)

■地下鉄「北大路駅」(北大路バスターミナル)より

赤Bのりば・市バス204系統循環

銀閣寺方面「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約15分)

※地下鉄北大路駅へは地下鉄京都駅より約15分

■京阪「出町柳駅」より

①市バス上終町3系統

上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約15分)

※バス停は今出川通沿いです

②叡山電車(京阪出町柳駅乗りかえ)茶山・京都芸術大学駅下車、徒歩約10分

■阪急「京都河原町駅」より

①河原町Hのりば・市バス5系統

岩倉行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約30分)

②河原町Gのりば・市バス上終町3系統

上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前行「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(所要時間約30分)

※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。

※本学には駐車場がありません。車・バイクでの来学はご遠慮ください。

※本学の最寄りのバス停は「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」です。



東京会場

〈京都芸術大学 外苑キャンパス〉



所在地
東京都港区北青山1-7-15

アクセス
JR総武線「信濃町駅」より
改札を左折、徒歩5分
東京メトロ半蔵門線・銀座線・
都営地下鉄大江戸線「青山一丁
目駅」0番出口より、徒歩約10分

名古屋会場

〈愛知県産業労働センター ウィンクあいち〉



所在地
名古屋市中村区名駅4丁目
4-38

アクセス
JR「名古屋駅」桜通口より
ミッドランドスクエア方面
徒歩5分
ユニモール地下街5番出口
徒歩2分

岡山会場

〈岡山シティホテル桑田町別館〉



所在地
岡山市北区桑田町2-21

アクセス
JR「岡山駅」東口より
徒歩約7分

福岡会場

〈パビオン24〉



所在地
福岡市博多区千代1-17-1

アクセス
地下鉄「千代県庁口駅」
4番出口直結
西鉄バス停「千代町」下車すぐ

自宅(滞在場所)から試験会場までの経路は必ず事前に確認してください。

宿泊案内

宿泊設定日(出発日)について

体験授業型Ⅰ期【A日程・B日程・C日程】

2023年9月7日(木), 8日(金), 9日(土), 10日(日), 11日(月)

体験授業型Ⅱ期【A日程・B日程】

2023年10月6日(金), 7日(土), 8日(日), 9日(月)

宿泊施設について

- 旅行代金は、1泊サービス料・税込みの大人お一人あたりの宿泊代金です。
食事条件は1泊朝食付、1泊夕・朝食付の2種類の設定がございます。
1名様1室利用：シングルルーム 2名様1室利用：ツインルーム
- 休前日は、お一人様、1泊あたり3,300円の追加代金がかかります。
- 下記ホテルでは、朝1便(定刻出発)の京都芸術大学まで送りの車があり宿泊者にご利用頂く事が可能です。(無料)

※当社は宿泊のみの手配となり、送りの車については各ホテルの提供となります。
(旅行契約には含まれません)
※送りのみで迎えません。送りの行先は京都芸術大学瓜生山キャンパスのみに限ります。
※各ホテルの出発時間など詳しくは各ホテルへお問い合わせください。

※休前日はお一人様1泊3,300円追加になります。

(京都市内) ホテル名/住所		旅行代金(お一人様/上段: 朝食付 下段: 夕・朝食付)	
三井ガーデンホテル京都四条 京都市下京区西洞院四条下ル 	体験授業型Ⅰ期 【A日程・B日程・C日程】	S ¥14,250 設定なし	T ¥10,870 設定なし
	JR 京都駅から 地下鉄烏丸線、四条駅下車徒歩 5 分		
セールズポイント ゆつたりとした大浴場が、疲れをほぐしてくれる京情緒香る癒しのホテル。 夕食プランは設定なし	体験授業型Ⅱ期 【A日程・B日程】	S ¥14,700 設定なし	T ¥12,800 設定なし
	四条烏丸バス停(ホテルから徒歩10分)より、市バス5系統にて		
三井ガーデンホテル京都三条 京都市中京区三条烏丸西入ル御倉町 80 	体験授業型Ⅰ期 【A日程・B日程・C日程】	S ¥14,200 S ¥17,500	T ¥10,850 T ¥14,150
	JR 京都駅から 地下鉄烏丸線、烏丸御池駅下車、徒歩 1 分	S ¥15,300 S ¥18,600	T ¥13,000 T ¥16,300
セールズポイント 四條烏丸バス停(ホテルから徒歩10分)より、市バス5系統にて	体験授業型Ⅱ期 【A日程・B日程】	S ¥13,660 S ¥18,370	T ¥10,900 T ¥15,710
	大学へのアクセスが便利(10分)。		

S：シングル T：ツイン

1. 京都修学旅行・学会などで年間を通じて混んでおりますので、日によってはやむを得ず満室でお断りする場合があります。その際は、新たな条件を記載した書面とともに上記記載以外の施設をご案内させていただく場合もございますので予めご了承願います。
2. 夕食、朝食が不要な場合でもご返金できません。ご確認のうえ、お申込みください。(送りの車はホテル独自のサービスで、旅行代金に含まれておりません。乗車しなくてもご返金はありません。)
3. ツイン代金は、ツインルームでのお二人様利用時のお一人様あたりの代金となります。相部屋はお受けいたしませんので、ツインルームをご利用の場合は2名様でお申し込みください。
4. 個人動おおよびそれに伴うサービス料と消費税は、各自ご清算願います。
5. 添乗員の同行はありません。旅行サービスの提供を受けるために必要な予約確認書を郵送致しますので、手続きは各自でお願いします。
6. 最少催行人員：1名

お申し込み方法

下記1～10の内容を漏れなくメールに転記のうえ、JTB京都中央支店へお送りください。
送信先：JTB京都中央支店 営業第2課 速水/中谷宛【MAIL：kua@jtb.com】
お申込締切日：ご宿泊希望日の前日から起算して遡って14日に当たる日まで

1. 氏名/フリガナ
2. 年齢
3. 性別
4. 【同伴者がいらっしゃる場合】同伴者の氏名/フリガナ、年齢、性別
5. 住所
6. 電話番号
7. 宿泊日数【○月○日より○泊】
8. 希望の部屋タイプ【シングルまたはツイン】
9. 食事条件【1泊朝食付または1泊夕・朝食付】
10. 宿泊施設の希望【第一希望/第二希望/第三希望】

※前ページにある料金表以外のプランのご案内は致しかねますのでご承知おきください。
※宿泊施設希望欄は、必ず第三希望までご記入下さい。
※身体に障害をお持ちの方で、特別の配慮が必要な方はご連絡下さい。
※申込書に記載された個人情報については、お客様との間の連絡の為に利用させて頂く他、お客様がお申し込み頂きました旅行において宿泊施設の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領の為に手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

変更・取消について

1. 予約手続き完了後、ご宿泊日の前月の同日頃より予約確認書、及び請求明細書をメールにてご返信いたします。ホテル名などの予約内容、及び旅行代金支払い方法等のご確認をお願いします。
2. 変更・取消に関しての連絡は、電話にて株式会社JTB京都中央支店 営業2課 京都芸術大学宿泊デスクまでお早めにお問い合わせください。TEL:075-284-0174
3. 変更・取消に関しての連絡を、当社の営業時間外にいただいた場合は翌営業日の受付とさせていただきます。取消料が発生する場合がございますのでご注意ください。
4. 取消の連絡がないまま宿泊をされなかった場合でも、無連絡不参加として旅行代金全額を取消料としてお支払いいただきます。予めご了承ください。

取消料

取消日		取消料(おひとり様)
旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	1) 6日目にあたる日以前の解除	無 料
	2) 5日目にあたる日以降の解除(3～5を除く)	旅行代金の30%
	3) 前日の解除	旅行代金の40%
	4) 当日の解除(5を除く)	旅行代金の50%
	5) 旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

旅行代金が期日までに支払われない時は、当社は当該期日の翌日においてお客様が旅行申込を解除したものとします。

京都市宿泊税について

京都市では2018年10月1日から、国際文化都市としての魅力を高め、観光の振興を図るため、京都市内の旅館またはホテルに一定の金額以上の料金を宿泊した場合、宿泊税を課税することになりました。なお、本要項に記載の旅行料金には、以下の京都市宿泊税が含まれております。

1	お一人様あたりの宿泊代金が20,000円未満	200円/お一人様1泊につき
2	お一人様あたりの宿泊代金が20,000円以上、50,000円未満	500円/お一人様1泊につき
3	お一人様あたりの宿泊代金が50,000円以上	1,000円/お一人様1泊につき

ご旅行条件(要約)

お申込の際は、必ず旅行条件書(全文)をお受け取り頂き、事前に内容をご確認のうえお申し込み下さい。

●募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社JTB京都中央支店(京都府京都市下京区綾小路通烏丸西入ル童侍町167/観光庁長官登録旅行業第64号/以下「当社」といふ)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といふ)を締結することになります。又、旅行条件は、下記による他、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社約款をご希望の方は当社にご請求ください。

●旅行のお申込みおよび契約成立の時期

- (1) 所定の申込書に必要事項を記入し、申込金を添えてお申込み下さい。旅行契約は当社らが契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。
- (2) 当社は電話、郵便及びファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約申し込みを受け付けることがあります。この場合予約の時点では契約は成立しておらず、当社らの予約を承諾する旨の通知がお客様に到着した日の翌日から起算して3日以内にお申し込み内容を確認のうえ、申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は、電話によるお申し込みの場合、申込金を当社らが受領したときに、また、郵便又はファクシミリその他の通信手段でのお申し込みの場合、申込金のお支払い後、当社らの旅行契約を締結する旨の通知がお客様に到着した時に成立いたします。
- (3) お申込金(おひとり) 旅行代金全額

●ご旅行代金に含まれるもの

宿泊代金(夕・朝食付: 夕食・朝食を含む。朝食付: 朝食を含む。いずれも税・サービス料込み) これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払戻いたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカードの会員(以下「会員」といふ)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」と(以下「通信契約」といふ)を条件に申込を受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。

- (1) 通信契約による旅行契約は、当社らの旅行契約の締結を承諾する旨の通知がお客様に到着したときに成立するものとします。また、申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知していただきます。
- (2) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し付けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●個人情報の取扱について

個人は、旅行申込みの際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において宿泊機関等の提供するサービス手配及びそれらのサービス受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。このほか、当社では、①当社及び当社と連携する企業のサービス、キャンペーンのご案内 ②旅行参加後のご意見やご感想のご提供のお願い ③アンケートのお願い ④特典サービスの提供 ⑤統計資料の作成にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

●特別補償

当社は、当社または当社が手配を代行させた者の故意または過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命または手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金または見舞金を支払います。
・死亡補償金：1500万円 ・入院見舞金：2～20万円 ・通院見舞金：1～5万円
・携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円(ただし、補償対象品1個又は1対あたり10万円を限度とします。)

●国内旅行保険の加入について

ご旅行中、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難である場合があります。これらを担保するため、お客様ご自身で充分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。国内旅行保険については、お申込みの販売員にお問い合わせください。

●事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに運送・宿泊機関等旅行サービス提供会社又は当社にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2023年2月28日を基準としております。又、旅行代金は2023年2月28日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

旅行企画・実施/並びに申込み・問合せ

【旅行企画・実施】株式会社JTB京都中央支店
TEL: 075-284-0174 / MAIL: kua@jtb.com
観光庁長官登録旅行業 第64号 (一社)日本旅行業協会正会員
〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入ル童侍町167 AYA 四條烏丸ビル2階
営業時間：月曜日～金曜日(土曜日・日曜日・祝日・年末年始除く) 9:30～17:30
総合旅行業務取扱管理者：森方 健介 担当者：速水 滋規



ボンド保証会員



※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく総合旅行業務取扱管理者にお尋ね下さい。

AFH2203018

合否判定

体験授業型入試

体験授業型入試は受験したすべてのコースで「出願可」となる場合があります、志望順位に関わらず出願(進学)するコースを選ぶことができます。

そのため、Ⅰ期は最大3コース、Ⅱ期は最大2コースで「出願可」となる場合があります。

ただし、情報デザイン学科は4コース共通で体験授業を行うため、情報デザイン学科内でのコース併願をした場合は、Ⅰ期は最大6コース、Ⅱ期は最大5コースで「出願可」となる場合があります。

科目選択型入試・面接型入試・大学入学共通テスト利用型入試

出願書類(願書・調査書など)と試験結果により総合的に判定します。

2コース以上併願し、複数のコースで合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。同一コースで試験科目を変えて複数の科目を受験した場合、成績順位の高い科目で判定します

合格発表

入試種別	合格発表日(合否結果通知の投函日)
授業形式 体験授業型入試Ⅰ期	11月1日(水) ※エントリー結果発表は9月15日(金)
授業形式 体験授業型入試Ⅱ期	11月1日(水) ※エントリー結果発表は10月13日(金)
筆記形式 科目選択型入試Ⅰ期	12月4日(月)
面接形式 面接型入試Ⅰ期	
筆記形式 科目選択型入試Ⅱ期	2024年2月2日(金)
面接形式 面接型入試Ⅱ期	
共通テスト 大学入学共通テスト利用型入試Ⅰ期	2024年2月17日(土)
共通テスト 大学入学共通テスト利用型入試Ⅱ期	2024年3月4日(月)

- ・「合格通知」は特定記録郵便(不在でも郵便受箱に配達されます)で通知します。
- ・合格発表日に大学から通知を投函します。また10:00に、インターネット出願サイトにて合格者受験番号一覧を公表します(インターネット出願サイトへのログインが必要です)。
- ・学内掲示は行いません。また電話による問い合わせは一切受け付けておりません。
- ・「結果通知」が合格発表日から3日以上経過しても届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。
- ・合格者に対しては「合格通知書」とともに「入学手続要項」を送付します。

※体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期では、エントリー結果発表時に「出願可」者の受験番号をインターネット出願サイトにて発表します。また、「出願可」者に「出願可通知」「出願手続要項」を送付します。出願書類を提出した方が合格となり、11月1日(水)に「合格通知書」「入学手続要項」を送付します。

追加合格

各入学試験における合格発表時に、追加合格の候補者には順位と連絡期間を通知します。第一次手続締切日以降に欠員が生じた場合、まずは該当者に電話連絡を行い、追加合格を出します。欠員が生じない場合は、追加合格を出しません。なお、入学手続完了後の辞退など、状況により第二次手続締切日以降も同様に追加合格を出す場合があります。

※電話連絡は対象順位の高い方から順に行います。不在の場合に次の順位の方に連絡を行うことはありません。

※追加合格の状況などの問い合わせには応じません。

入学手続

入学手続は「入学手続時納入金」の完納をもって完了し、完納された方に「入学許可書」を送付します。
「入学手続時納入金」とは、以下の3つを合わせたものです。

- ・入学申込金(250,000円)
- ・2024年度 学費(授業料+施設・設備費) ※入学手続時に前期分納入または年間分納入を選択できます
- ・学生預り金

なお、納入方法は下記2通りの方法があります。

(1) 二段階納入方式

入学手続を一次手続と二次手続の2回に分けて行う方式です。
第一次手続締切日までに入学申込金(250,000円)を納入し、第二次手続締切日までに前期分もしくは年間分の授業料+施設・設備費、学生預り金を納入してください。

※面接型入試Ⅱ期、科目選択型入試Ⅱ期、大学入学共通テスト利用型入試(Ⅰ期・Ⅱ期)の手続は<一括納入方式>のみとなります。
※国の修学支援制度を利用する場合、手続方法は<二段階納入方式>のみとなります。(国の修学支援制度についてはP44)
※後期分の学費については、例年入学後の9月20日頃が納入期限となっています。
※入試ごとの入学手続き方法の詳細については、合格通知に同封される「入学手続要項」にてご確認ください。

(2) 一括納入方式

入学手続を1回で行う方式です。第一次手続締切日までに入学申込金(250,000円)および前期分もしくは年間分の授業料+施設・設備費、学生預り金を一括納入してください。

2024年度 学費

学科	コース	授業料	施設・設備費
美術工芸	日本画	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 320,000円 (前期分 160,000円)
	油画		
	写真・映像		
	染織テキスタイル		
	総合造形		
	アートプロデュース	年間分 1,050,000円 (前期分 525,000円)	年間分 100,000円 (前期分 50,000円)
キャラクターデザイン	文化財保存修復・歴史遺産	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 130,000円 (前期分 65,000円)
	キャラクターデザイン		年間分 350,000円 (前期分 175,000円)
	マンガ		年間分 300,000円 (前期分 150,000円)
情報デザイン	ビジュアルデザイン イラストレーション ゲームクリエイション 映像クリエイション	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 350,000円 (前期分 175,000円)
プロダクトデザイン	プロダクトデザイン クロステックデザイン		
空間演出デザイン	空間デザイン ファッションデザイン	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 300,000円 (前期分 150,000円)
環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン		
映画	映画製作 俳優	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 350,000円 (前期分 175,000円)
舞台芸術	演技・演出 舞台デザイン		
文芸表現	クリエイティブ・ライティング	年間分 1,050,000円 (前期分 525,000円)	年間分 100,000円 (前期分 50,000円)
こども芸術	こども芸術	年間分 1,320,000円 (前期分 660,000円)	年間分 300,000円 (前期分 150,000円)

学生預り金

種類	金額	備考
学生教育研究災害傷害保険料 学研災付帯賠償責任保険料	4,660円(保険期間4年:入学年度のみ)	正課・課外活動中の災害や事故、通学中の傷害等に備えて、全員加入する保険です。
学生会費	5,000円(2024年度分:毎年必要)	学生が運営する行事(学園祭等)の運営費やクラブ活動補助などにあてられます。
保護者会(蒼山会)会費	10,000円(2024年度分:毎年必要)	福利厚生、奨学金、就職支援、会報誌の発行等、学生支援事業の運営費にあてられます。
合計	19,660円	

入学辞退・入学取消

入学辞退

辞退連絡および「辞退届」請求期限：2024年3月30日(土)17時まで

入学手続後、他大学合格等により入学を辞退する場合は、電話にて「辞退届」をアドミッション・オフィスに請求してください。入学申込金を除く入学手続時納入金を返還します。

※辞退することが確定してから「辞退届」を請求してください。見込段階での請求はご遠慮ください。

※「辞退届」を受理してから返金まで、半月から1か月程度かかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、辞退される場合は速やかにご連絡ください。

※請求期限を過ぎた場合、理由の如何に関わらず返還できません。

※体験授業型入試Ⅰ期・Ⅱ期は、専願入学方式です。一旦納入された入学手続時納入金は返還されません。

入学取消

2024年3月31日までに出願資格(P30)を満たすことができなかった場合、入学許可後であっても入学許可を取り消します。入学取り消しとなった場合、入学申込金を除く入学手続時納入金を返還します。

※請求期限を過ぎた場合、理由の如何に関わらず返還できません。

その他の入学試験

以下の入学試験に関する情報は、この募集要項には記載しておりません。

1年次入学

【外国人留学生】

外国籍で「留学」の在留資格を得ている（または得る予定）の方は、外国人留学生入学試験の出願資格に当てはまります。本学WEBサイトより「外国人留学生募集要項」をダウンロードしてご覧ください。

【海外帰国生】

本学WEBサイトより「海外帰国生徒入試募集要項」をダウンロードしてご覧ください。

入試種別	出願期間	試験日	実施会場	合格発表日
海外帰国生徒入試	11月1日(水)～6日(月)	11月23日(木・祝)	京都	12月6日(水)

2・3年次編入学

【日本人学生】

本学WEBサイトより「編入学試験募集要項」をダウンロードしてご覧ください。

入試種別	出願期間	試験日	実施会場	合格発表日
編入学試験	11月1日(水)～6日(月)	11月23日(木・祝)	京都	12月6日(水)

【外国人留学生】

本学WEBサイトより「外国人留学生編入学試験募集要項」をダウンロードしてご覧ください。

大学院（修士課程・博士課程）

大学案内、募集要項をご希望の方は、本学WEBサイトよりダウンロードしてご覧ください。

通信教育部

本学では通信教育部も設置しております。資料をご希望の方は、通信教育部入学課(☎0120-20-9141)までご請求ください。

入学後に必要となる教材・機材

入学後、学科・コースにより、パソコン・ソフト・画材等を購入する必要があります。入学予定の方に教材等の案内を大学より2024年2～3月にご案内しますのでご確認ください。なお、購入機材を変更する場合があります。

※同等品をお持ちの場合は新たに購入する必要はありませんが、特にパソコンやソフトなどは、特別価格にて購入できますので、大学での購入をお勧めします。また、在学中はMicrosoft Office365 Pro Plus が無償で利用できます。

学科	コース	教材・機材	昨年度参考価格
美術工芸	日本画	基本画材(顔料、墨、岩絵具、刷毛、参考図書など) ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約100,000円 約220,000円 約92,000円
	油画	基本画材(油絵具、筆、パレット、画用液など)※すべて新規購入の場合 ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約80,000円 約220,000円 約92,000円
	写真・映像	ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) デジタルカメラ(2年次以降、制作内容によっては購入が必要)	約220,000円～320,000円 約92,000円 約100,000円～約250,000円
	染織テキスタイル	染織材料セット(刷毛、スケールなど) ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) ミシン 教科書「染織演習 染」・「染織演習 織」	約19,000円 約220,000円 約92,000円 約30,000円 7,500円
	総合造形	防塵用マスク、グラインダー、その他教材 ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約55,000円 約220,000円～320,000円 約92,000円
	アートプロデュース	ノートパソコン(Mac推奨) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC)※推奨(2年次以降、授業選択によっては購入が必要)	約100,000円～約130,000円 約10,000円～1年間20,000円
	文化財保存修復・歴史遺産	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC)※推奨(1年次「コンピュータ演習」履修の場合は購入が必要)	約120,000円～約140,000円 約10,000円 1年間20,000円
キャラクターデザイン	キャラクターデザイン	ノートパソコン(Mac推奨) iPadまたはwacom Apple Pencil(iPad購入の場合必要) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/他履修する授業によりソフトが異なる)	約180,000円～約220,000円 約46,000円 約10,000円 約110,000円
	マンガ	マンガ画材 ※すべて新規購入の場合 ノートパソコン(Mac推奨) iPadシリーズ+Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用料/MORISAWA PASSPORT/セキュリティソフト)	約10,000円 約160,000円～180,000円 約70,000円 約110,000円
情報デザイン	ビジュアルデザイン	ノートパソコン(MacBook Pro) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/ MORISAWA PASSPORT/セキュリティソフト) カッティングマット、定規、画材など	約220,000円 約160,000円 約10,000円
	イラストレーション	ノートパソコン(MacBook Pro) iPad、Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) カッティングマット、定規、画材など	約220,000円 約58,000円 約165,000円 約14,000円
	ゲームクリエイション	ノートパソコン(MacBook Pro) iPad、Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用料/ MORISAWA PASSPORT/セキュリティソフト) 画材など	約220,000円 約58,000円 約160,000円 約10,000円
	映像クリエイション	ノートパソコン(MacBook Pro) iPad、Apple Pencil ソフト(Adobe CC 4年間使用料/ MORISAWA PASSPORT/セキュリティソフト) 画材など	約220,000円 約58,000円 約160,000円 約10,000円
プロダクトデザイン	プロダクトデザイン	ノートパソコン(Winのみ)※学校指定の3DCAD対応パソコンの購入が必要 ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 製図デザイン用具(工具・防毒マスク・教材費を含む) 1年次授業材料費	約220,000円 約10,000円 約90,000円 約50,000円 約20,000円
	クロステックデザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC)※推奨(2年次以降、授業選択によっては購入が必要)	約160,000円 約10,000円 1年間20,000円
空間演出デザイン	空間デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) カッティングマット、定規、資料集など	約150,000円 約90,000円 約15,000円
	ファッションデザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 基本制作道具、定規など パターンメイキングボディ(2年次以降、授業選択によっては購入が必要) ジュエリー制作道具(2年次以降、授業選択によっては購入が必要)	約150,000円 約90,000円 約25,000円 約50,000円～約60,000円 約10,000円
環境デザイン	建築・インテリア・環境デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 製図用具(A2平行定規、その他各種定規など)	約150,000円 約90,000円 約50,000円～85,000円
映画	映画製作 俳優	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト)	約120,000～190,000円 約110,000円
舞台芸術	演技・演出	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) 作業用ヘルメット、安全スニーカーなどの安全装備	約100,000円～150,000円 約10,000円 約5,000円
	舞台デザイン	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(vectorworks学生単年度版、セキュリティソフト) 作業用ヘルメット、安全スニーカーなどの安全装備	約130,000円～180,000円 約30,000円 約5,000円
文芸表現	クリエイティブ・ライティング	ノートパソコン(Win・Mac可) ソフト(セキュリティソフト) ソフト(Adobe CC)※推奨(2年次以降、授業選択によっては購入が必要)	約100,000円～約130,000円 約10,000円～1年間20,000円
こども芸術	こども芸術	ノートパソコン(MacBook Pro) ソフト(Adobe CC 4年間使用料/セキュリティソフト) 木工用具、絵画用具など	約130,000円～160,000円 約92,000円 約10,000円

※Adobe CC(アドビ クリエイティブクラウド)

奨学金制度／教育ローン／創作活動・奨励制度

国の奨学金制度（日本学生支援機構奨学金）

日本学生支援機構奨学金「給付型奨学金」「貸与型奨学金（第一種奨学金・第二種奨学金）」は、経済的理由により修学の困難がある優れた学生等に対し給付・貸与されます。

①入学前に奨学金を申請する場合

高等学校等での予約採用が必須となります。予約採用とは入学前に奨学金を予約する制度です。在学している高等学校等の奨学金窓口に申し出てください。

②入学後に奨学金を申請する場合

入学後4月のガイダンス期間に申込資料配布日を設けますので、受け取りの上、申し込みをしてください。

【給付型奨学金】

給付型奨学金の採用者となった場合、「入学金」および「授業料」が免除・減額されます。

種類	金額	「入学金」および「授業料」の減免上限額	選考基準ほか
第1区分	自宅生：月額 38,300円（月額 42,500円） 自宅外：月額 75,800円	年間 約95万円	日本学生支援機構が定める、「学力基準」「収入・資産基準」に該当する必要があります。詳しくは日本学生支援機構ホームページをご覧ください。 （受給者数542名 ※2022年度1～4年生）
第2区分	自宅生：月額 25,600円（月額 28,400円） 自宅外：月額 50,600円	年間 約60万円	
第3区分	自宅生：月額 12,800円（月額 14,200円） 自宅外：月額 25,300円	年間 約30万円	

※給付金額は世帯の所得金額に基づく区分および通学形態により決定されます。

※生活保護世帯で自宅から通学する人および児童養護施設等から通学する人等は、上表のカッコ内の金額となります。

※学費のうち、施設設備費、諸費は減免対象に含まれません。

※入学後に給付奨学金を申請し、採用された場合も4月分から支援を受けることができます。入学金・前期授業料の減免は後期授業料納入時に精算いたします。

【貸与型奨学金】

貸与終了後に返還の義務が生じ、毎月決められた金額を返還していくことになります。

種類	金額	選考基準ほか
第一種奨学金 （貸与無利子）	自宅生：月額 20,000円、30,000円、40,000円、54,000円から選択 自宅外：月額 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円から選択	1年生：高校時の評定平均値3.5以上 2年生～：成績上位1/3以上 （受給者数555名 ※2022年度1～4年生）
第二種奨学金 （貸与有利子 利率上限3%）	次の月額の中から希望する額を選択 2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12万円	1年生：高校時の成績が平均水準以上 2年生～：大学での成績が平均水準以上 （受給者数968名 ※2022年度1～4年生）

※給付型奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、併給調整として貸与月額が減額または増額されます。

※高等学校卒業程度認定試験合格者は、科目の成績が選考基準となります。

その他の奨学金制度

その他、学外の団体等が大学を通じて募集する奨学金については、各募集案内が到着次第、随時、在学生専用サイトにより通知します。

卒業生の子女に対する修学支援について

卒業生の子女を対象とした修学支援を実施いたします。

「卒業生の子女」の定義：入学者の「保護者」または「学費支弁者」が下記a～dの卒業生であること

- 京都芸術大学・大学院（旧名称 京都造形芸術大学・大学院）通学課程・通信教育課程
- 京都芸術短期大学
- 京都芸術デザイン専門学校（旧名称 京都国際文化専門学校）
- 藤川学園

※合格者に送付する入学手続資料に「卒業生の子女に対する修学支援」のご案内を同封します。

※卒業生の方は、a～dの該当する「卒業証明書」のご提出が必要となります。

※入学金相当額の25万円相当が修学支援として減免されます。該当される方は後期学費から25万円を減免いたします。

※詳細は入学手続時納入金納付時のご案内をご確認ください。

※詳しい内容は「瓜生山同窓会」のWEBサイトをご覧ください。URL | <http://www.uridou.jp/about/member/#graduate>

※国の奨学金制度（給付型奨学金）の入学金減免との併用はできません。

教育ローン

教育ローンとは金融機関が個人を対象にして行う、用途を教育関係経費(入学金、授業料の支払いなど)に限定したローンのことです。銀行などの金融機関が行うものや国が行うものがあります。

【提携信販会社教育ローン】

オリエントコーポレーション(オリコ)との提携による教育ローンの利用ができます。
授業料などの納付金を簡単な申込み手続き(ネット申込み)で利用できる学費の立替払い制度です。
詳しくは下記までお問い合わせください。

提携信販会社 | 株式会社オリエントコーポレーション
URL | <https://orico.jp/gakusapo/> または [オリコ学費] で検索
学費サポートデスク TEL | 0120-517-325 (フリーダイヤル)
お問い合わせ受付時間 | 9:30~17:30 (平日) ※土日祝休

【その他の教育ローン】

その他、日本政策金融公庫、都銀、地銀、ゆうちょ、JAなどの各種教育ローンの取り扱いについては、各自内容をお調べいただき各機関の窓口へお問い合わせください。

参考 | 日本政策金融公庫「国の教育ローン」
URL | <https://www.jfc.go.jp/>
TEL | 0570-008656 または 03-5321-8656 (教育ローンコールセンター)

創作活動・奨励制度

本学では、意欲のある学生の研究や、制作活動を積極的に評価し、支援する制度を設けています。

種類	内容	補助金額
蒼山会 創作・研究補助制度	長期的かつ計画的に独創性のある創作・研究に取り組む学生を支援する制度。 一年間という期間の中で、独自の研究課題に取り組む際に、補助金が授与される。	75万円、50万円、30万円以下の いずれかから選択。ただし査定あり。
蒼山会 対外文化活動補助制度	授業以外での学生の自主的な活動(個展、グループ展、公演等)を支援し、 活動費用の一部を補助する制度。 (補助対象：会場の使用料、DM印刷費用、業者に依頼する作品の運搬費)	補助対象となる費用の5割。 ただし、上限は5万円とする。
京都芸術大学 優秀学生賞	研究・制作活動、課外活動に秀でた学生を表彰する制度。 学科推薦により、優秀な4年生を表彰する。	5万円。

取得できる資格

取得できる資格

● = 取得資格 ◆ = 受験資格

学科	中学校・高等学校教諭※1	博物館学芸員	一級建築士	二級建築士・木造建築士	一級造園施工管理技士	二級造園施工管理技士	商業施設士	幼稚園教諭	保育士	社会福祉主事任用資格	准学校心理士資格
美術工芸	●	●									
キャラクターデザイン	●	●									
情報デザイン	●	●									
プロダクトデザイン	●	●									
空間演出デザイン	●	●					◆※5				
環境デザイン	●	●	◆※2	◆	◆※3	◆※4					
映画		●									
舞台芸術		●									
文芸表現		●									
こども芸術		●						●	●	●	●※6

※1 中学校・高等学校教諭免許状について

映画学科・舞台芸術学科・文芸表現学科・こども芸術学科は取得できません。

※2 2020年試験から卒業後すぐに一級建築士も受験可能となりました。

※3 卒業後、指導監督の実務経験年数1年以上を含む、3年以上の実務経験を経て受験資格を取得できます。
(カリキュラム改編により、受験資格が変更となる場合があります。)

※4 卒業後1年以上の実務経験を経て、受験資格を取得できます。(カリキュラム改編により受験資格が変更となる場合があります。)

※5 空間デザインコースのみ取得でき、卒業後1年間の実務経験を経て、受験資格を取得できます。
(在学中に「商業施設士補」を取得した場合は、卒業後の実務経験は不要です。)

※6 指定された科目を修得し、各自で申請する必要があります。

中学校・高等学校教諭免許状について

学科(コース)	免許状の種類
美術工芸 (日本画/油画/写真・映像/アートプロデュース/文化財保存修復・歴史遺産) キャラクターデザイン 情報デザイン プロダクトデザイン 空間演出デザイン 環境デザイン	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
美術工芸 (染織テキスタイル / 総合造形)	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)(工芸)

住まいのご案内

本学では在学生の約半数近くの方が入学を機に自宅を離れ、下宿生活を行っています。一人暮らしを始められる方が安心して生活できる住環境を確保できるよう大学事業部である(株)瓜生サービスが優良企業と業務提携を行い、学生マンション・アパート・下宿の紹介業務を行っています。準寮という位置づけで、本学園の学生のみが学年・学科を超えた共同生活を行う「シェアフラット」や、本学の学生専用のもの、女子学生専用のもの、共同工房や談話室などが付属したものなど様々な物件をご用意しております。また、入学予定者を対象にした「下宿相談会」も行います。

詳しい内容については、合格者の皆さんへ改めてご案内します。

【お問合せ先】

京都芸術大学事業部 株式会社瓜生サービス TEL : 075-711-9297

【詳細】

<https://www.kyoto-art.ac.jp/admission/procedure/residence/>



都道府県別志願者高校一覧

北海道

旭川工業高専・札幌南・札幌啓成・札幌工業・札幌白石・千歳・恵庭北・札幌旭丘・札幌藻岩・函館中部・函館西・八雲・岩見沢西・滝川・旭川東・旭川南・おといねっぶ美術工芸・北見北斗・室蘭栄・室蘭清水丘・苫小牧南・帯広柏葉・帯広工業・足寄・釧路湖陵・別海・札幌平岸・帯広緑陽・旭川永嶺・北見緑陵・札幌国際情報・函館・札幌大通・札幌光星・立命館慶祥・藤女子・北星学園女子・札幌大谷・小樽双葉・北星学園余市・北海道栄・札幌日本大学・クラーク記念国際・北海道芸術

青森県

青森・青森東・青森南・青森中央・弘前中央

岩手県

盛岡第三・盛岡第四・黒沢尻北・一関第一・大船渡・不来方・盛岡大学附属・盛岡中央

宮城県

仙台第一・仙台第二・仙台二華・石巻好文館・仙台北・宮城野・美田園・仙台育英学園・宮城学院・尚網学院・常盤木学園・東北生活文化大学・聖ウルスラ学院英智・古川学園・飛鳥未来きずな

秋田県

秋田・秋田南・大曲・角館・秋田明徳館・秋田中央・平成

山形県

山形東・山形北・新庄南・長井・酒田西・鶴岡中央・日本大学山形・基督教独立学園・羽黒

福島県

橘・福島西・安積・安積黎明・須賀川桐陽・会津・磐城・原町・清陵情報・いわき光洋・ふたば未来学園・いわき秀英

茨城県

日立第一・水戸第二・緑岡・波崎・土浦第一・藤代・日立北・水戸桜ノ牧・取手松陽・古河・茨城キリスト教学園・茨城・常盤大学・水戸啓明・水城・茗溪学園・聖徳大学附属取手聖徳女子・鹿島学園・つくば秀英・つくば開成・第一学院(高萩校)・土浦日本大学・S

栃木県

宇都宮南・宇都宮工業・小山北桜・足利女子・真岡・茂木・宇都宮北・鹿沼東・学悠館・栃木翔南・作新学院・宇都宮文星女子・宇都宮短期大学附属・國學院大學栃木・佐野日本大学・白鷗大学足利

群馬県

高崎・太田(県立)・太田女子・渋川女子・太田(市立)・前橋西・高崎経済大学附属・中央・四ツ葉学園・吾妻中央・共愛学園・新島学園・東京農業大学第二・高崎健康福祉大学高崎・ぐんま国際アカデミー高等部

埼玉県

熊谷女子・松山女子・不動岡・本庄・越谷南・大宮中央・大宮北・南稜・越谷東・芸術総合・淑徳与野・本庄東・星野・埼玉栄・獨協埼玉・城北埼玉・西武学園文理・埼玉平成・東京農業大学第三・自由の森学園・栄北

千葉県

千葉(県立)・千葉商業・印旛明誠・佐倉東・四街道・佐原白楊・長生・安房・君津・磯辺・市川東・千城台市原八幡・東葉・茂原北陵・鴨川令徳・和洋国府台女子・麗澤・千葉英和・日出学園・二松学園大学附属柏・東海大学付属浦安・拓殖大学紅陵・志学館高等部・秀明大学学校教師学部附属秀明八千代・流通経済大学付属柏・翔凪・わせがく・木更津総合・中央国際

東京都

筑波大学附属・園芸・大泉・北園・工芸・鷺宮・新宿・杉並・竹台・豊多摩・白鷗・府中工業・文京・三田・

武蔵丘・雪谷・調布南・山崎・世田谷泉・つばさ総合・芦花・大江戸・六本木・若葉総合・新宿山吹・桜修館・橘・総合芸術・かえつ有明・共立女子・錦城学園・白百合学園・三輪学園・開智日本橋学園・正則・三田国際学園・東京女子学園・山脇学園・保善・関東国際・実践女子学園・東京女学院・富士見丘・桐朋女子・都文館・都文館グローバル・京華・駒込・貞静学園・文京学院大学女子・女子聖学院・駿台学園・足立学園・潤徳女子・共栄学園・攻玉社・品川エトワール女子・目黒日本大学・目黒学院・多摩大学目黒・科学技術学園・恵泉学園・国士館・駒場学園・松蔭大学附属松蔭・玉川聖学院高等部・田園調布雙葉・東京都市大学等々力・目黒星美学園・和光・玉川学園高等部・宝仙学園・明治大学付属中野・杉並学院・女子美術大学付属・淑徳巣鴨・豊島学院・本郷・淑徳・自由学園高等科・東京純心女子・八王子学園八王子・錦城・拓殖大学第一・NHK学園・明星学園・多摩大学附属聖ヶ丘・立志舎

神奈川県

横浜翠嵐・光陵・希望ヶ丘・港北・多摩・百合丘・平塚江南・上溝南・津久井浜・秦野・橘・海老名・大船・大和西・神奈川総合・座間総合・相模原弥栄・フェリス女学院・青山学院横浜英和・白鵬女子・橘学園・英理女子学院・湘南学院・横須賀学院・日本女子大学附属・平塚学園・鎌倉学園・清泉女学院・鶴沼・湘南工科大学附属・藤嶺学園藤沢・聖園女学院・逗子開成・相模女子大学高等部・神奈川大学附属・横浜隼人・森村学園高等部・横浜翠陵・鹿島山北

新潟県

新潟・新潟中央・新潟南・新潟江南・新潟商業・巻・新発田・長岡・長岡工業・長岡商業・三条・小出・六日町・柏崎・高田北城・上越総合技術・佐渡・万代・柏崎翔洋・燕・新潟明訓・北越・中越・上越・新潟第一・東京学館新潟・日本文理・創進学園・開志国際

富山県

入善・魚津・滑川・雄山・富山北部・富山東・富山南・富山・富山中部・富山商業・富山工業・八尾・小杉・高岡・高岡工業・高岡南・石動・呉羽・大門・とみな野・高朋・富山第一・高岡龍谷・高岡向陵・新川・片山学園

石川県

大聖寺・松任・金沢錦丘・金沢泉丘・金沢二水・工業(県立)・金沢桜丘・金沢西・七尾・飯田・小松市立・小松明峰・野々市明倫・金沢辰巳丘・北陸学院・遊学館・金沢・星稜・金沢学院大学附属・小松大谷・日本航空高等学校石川

福井県

藤島・高志・羽水・足羽・福井商業・大野・勝山・鯖江・武生・敦賀・美方・若狹・丹南・金津・武生東・坂井・北陸・仁愛女子・福井工業大学附属福井・啓新・敦賀気比・福井南

山梨県

甲府第一・甲府南・巨摩・市川・身延・山梨・吉田・甲陵・甲府昭和・北杜・駿台甲府・山梨学院・日本航空・自然学園

長野県

長野工業高専・須坂・長野吉田・長野(県立)・長野西・長野東・篠ノ井・屋代・上田・上田染谷丘・上田東・東御清羽・岩村田・野沢北・小海・諏訪清陵・諏訪二葉・岡谷南・伊那弥生ヶ丘・飯田・飯田風越・蘇南・松本工業・松本県ヶ丘・松本美須ヶヶ丘・松本蟻ヶ崎・南安曇農業・白馬・長野南・木曾青峰・長野(市立)・須坂創成・松商学園・長野俊英・松本第一・松本国際・長野清泉女学院・長野日本大学・飯田女子・東京都市大学塩尻・佐久長聖・伊那西・エクセラン・信濃むつみ・松本秀峰・コードアカデミー・つくば開成学園・I D学園

岐阜県

岐阜北・長良・岐山・加納・岐阜商業(県立)・各務原・

岐阜工業・大垣南・大垣東・大垣商業・大垣桜・海津明誠・郡上・武義・加茂・加茂農林・多治見・多治見北・瑞浪・恵那・斐太・飛騨高山・古城・羽島北・岐阜各務野・大垣西・各務原西・岐阜総合学園・本巣松陽・鶯谷・岐阜聖徳学園・岐阜第一・大垣日本大学・麗澤瑞浪・中京・高山西・帝京大学可児・ぎふ国際

静岡県

伊東・韭山・沼津東・沼津西・富士・富士宮東・清水西・清水南・静岡城北・静岡東・焼津中央・藤枝東・藤枝西・榛原・掛川東・掛川西・小笠・袋井・磐田南・磐田農業・磐田西・浜松北・浜松西・浜松南・浜松湖東・浜松工業・浜松商業・浜名・沼津市立沼津・富士市立・静岡市立・浜松市立・伊豆中央・浜北西・浜松湖南・浜松江之島・静岡中央・浜松大平台・下田・科学技術・静岡市立清水桜が丘・駿河総合・不二聖心女子学院・日本大学三島・飛龍・加藤学園暁秀・星陵・静岡県富士見・静岡サレジオ・東海大学付属静岡翔洋・静岡英和女学院・静岡雙葉・静岡北・静岡学園・静岡聖光学院・藤枝順心・常葉大学附属菊川・磐田東・浜松学院・浜松学芸・静岡県西遠女子学園・浜松聖星・浜松日体・聖隷クリストファー・誠恵・桐陽・藤枝明誠・オイスカ・浜松啓陽

愛知県

名古屋大学教育学部附属・旭丘・松蔭・名古屋西・春日井・東郷・瀬戸・豊明・小牧・岩倉総合・丹羽・一宮北・木曽川・津島・知立・西尾・西尾東・岡崎北・岡崎東・豊田東・豊橋東・豊丘・豊橋南・成章・小坂井・天白・東海南・菊里・北・工芸・西陵・緑・中央・山田・津島東・西春・一宮南・阿久比・高蔵寺・江南・小牧南・半田東・一宮興道・豊田・豊橋西・名古屋南・岡崎西・名東・豊野・知立東・新川・愛知・愛知淑徳・名古屋経済大学市邨・名古屋大谷・享栄・金城学院・相山女学園・大同大学大同・日本福祉大学付属・至学館・東海・東邦・同朋・名古屋国際・名古屋女子大学・桜花学園・愛知工業大学名電・南山・愛知みずほ大学瑞穂・名城大学附属・菊華・修文女子・聖霊・中部大学春日丘・安城学園・岡崎城西・人間環境大学附属岡崎・桜丘・豊川・光ヶ丘女子・誉・栄徳・大成・ルネサンス豊田

三重県

桑名・桑名西・四日市南・四日市西・四日市工業・四日市商業・飯野・亀山・津・津西・津東・松阪・松阪工業・宇治山田・伊勢・宇治山田商業・上野・あけぼの学園・木本・川越・伊賀白鳳・名張青峰・暁・海星・高田・三重・皇學館・桜丘・津田学園・徳風・英心・代々木

滋賀県

膳所・堅田・東大津・大津・石山・大津商業・彦根東・長浜農業・長浜北星・八幡・八幡工業・八幡商業・八日市・八日市南・草津・守山・栗東・野洲・水口・水口東・信楽・能登川・愛知・米原・虎姫・高島・安曇川・立命館守山・草津東・湖南農業・河瀬・玉川・守山北・甲西・伊吹・国際情報・大津清陵・彦根翔西館・長浜北・滋賀短期大学附属・比叡山・近江・近江兄弟社・滋賀学園・光泉カトリック・司学館・彦根総合・E C C学園・幸福の科学学園関西

京都府

京都教育大学附属・舞鶴工業高専・山城・鴨沂・洛北・朱雀・洛東・嵯峨野・桂・北嵯峨・桃山・乙訓・向陽・東宇治・城東・鳥羽・西乙訓・亀岡・京都すばる・南陽・福知山・工業・東舞鶴・西舞鶴・大江・宮津・峰山・久美浜・東稜・伏見工業・西京・堀川・日吉ヶ丘・紫野・塔南・洛水・銅駝美術工芸・洛西・久御山・北陵・西城陽・農芸・鳥羽・西乙訓・亀岡・京都すばる・南陽・京都堀川音楽・京都八幡・城南菱創・清明・京都工学院・宮津天橋・北総合支援・大谷・京都先端科学大学附属・京都外大西・同志社・花園・東山・龍谷大学付属平安・洛星・洛南・立命館・京都両洋・京都文教・京都女子・京都精華学園・京都橘・京都光華・京都産業大学附属・京都聖母学院・同志社女子・京都西山・ノートルダム女学院・平安女学院・京都明徳・

洛陽総合・立命館宇治・京都共栄学園・福知山成美・日星・福知山淑徳・同志社国際・京都廣学館・京都美山・京都成章・京都翔英・京都芸術・京都つくば開成・京都芸術大学附属

大阪府

大阪教育大学附属池田・大阪教育大学附属平野・北野・東淀川・池田・渋谷・豊中・桜塚・豊島・箕面・柴島・春日丘・茨木西・千里・吹田東・三島・摂津・旭・市岡・四條畷・寝屋川・枚方・長尾・牧野・野崎・交野・清水谷・高津・夕陽丘・布施・花園・山本・八尾・今宮・阿倍野・住吉・阪南・東住吉・生野・河南・富田林・長野・藤井寺・登美丘・泉陽・三国丘・鳳・泉北・堺東・金岡・和泉・岸和田・佐野・貝塚・貝塚南・桃谷・刀根山・高槻北・高石・岸和田市立産業・桜宮・東・南・汎愛・いちりつ・願町総合・西・都島工業・工芸・北千里・狭山・金剛・芥川・西寝屋川・香里丘・阿武野・守口東・八尾北・福井・山田・大冠・枚方津田・中央・門真なみはや・芦間・港南造形・槻の木・枚方なぎさ・かわち野・淀川工科・今宮工科・茨木工科・成城・東住吉総合・緑風冠・北摂つばさ・千里青雲・咲くやこの花・北かわち阜が丘・みどり清朋・大阪府教育センター附属・大阪ビジネスフロンティア・淀川清流・水都国際・ブルー学院・追手門学院大手前・大阪夕陽丘学園・大商学園・大阪学芸・開明・履正社・大阪体育大学浪商・関西大学北陽・興國・精華・英真学園・大阪商業大学・あべの翔学・大阪偕星学園・太成学院大学・金光大阪・好文学園女子・初芝立命館・関西大学第一・明星・桃山学院・上宮・浪速・大阪・高槻・梅花・大阪女学院・金蘭会・相愛・大阪信愛学院・大谷・東大谷・帝塚山学院・樟蔭・宣真・四天王寺・香ヶ丘リベルテ・香里ヌヴェール学院・四條畷学園・金光藤蔭・大阪国際滝井・大阪薫英女学院・大阪成蹊女子・アナン学園・大阪緑涼・清明学院・関西福祉科学大学・箕面学園・箕面自由学園・関西大倉・常翔学園・大阪産業大学附属・阪南大学・星翔・近畿大学附属・大阪電気通信大学・清風・P L 学園・東大阪大学敬愛・建国・大阪学院大学・常翔啓光学園・ヴェリタス城星学園・早稲田摂陵・向陽台・東大阪大学柏原・アサンプション国際・金蘭千里・清教学園・大阪商業大学堺・関西創価・近畿大学泉州・大阪国際・追手門学院・帝塚山学院泉ヶ丘・東海大学付属大阪仰星・大阪青凌・初芝富田林・大阪金剛インターナショナル・金光八尾・大阪桐蔭・上宮太子・関西学院千里国際高等部・八洲学園・長尾谷・天王寺学館・Y M C A 学院・大阪学芸・関西大学高等部・ルネサンス大阪・四天王寺東・堺リベラル・大阪つくば開成・英風

兵庫県

神戸大学附属・御影・神戸・兵庫・夢野台・北須磨・神戸甲北・舞子・東灘・伊川谷・兵庫工業・青雲・西宮(県立)・鳴尾・西宮北・西宮南・芦屋(県立)・尼崎(県立)・尼崎北・尼崎小田・伊丹北・宝塚・宝塚東・川西緑台・川西明峰・猪名川・有馬・柏原・篠山鳳鳴・明石・明石南・明石西・加古川西・小野・西脇・北条・三木・三木東・農業・小野工業・姫路南・姫路別所・香寺・龍野・赤穂・山崎・姫路工業・豊岡・八鹿・生野・出石・洲本・西宮今津・宝塚西・相生・神崎・東播磨・葺合・西宮東・尼崎(市立)・伊丹(市立)・琴丘・飾磨・尼崎稲園・須磨東・加古川北・伊丹西・網干・高砂南・三木北・須磨友が丘・西宮甲山・川西北陵・加古川南・神戸高塚・明石城西・播磨南・宝塚北・姫路飾西・伊川谷北・北摂三田・三田西陵・兵庫県立大学附属・六甲アイランド・三田祥雲館・豊岡総合・武庫荘総合・国際・芦屋国際・科学技術・神戸鈴蘭台・淡路三原・龍野北・須磨翔風・尼崎双星・神港橋・甲南・甲南女子・神戸海星女子学院・松蔭・神戸龍谷・啓明学院・神戸山手女子・親和女子・神戸学院大学附属・神戸村野工業・神戸常盤女子・神戸星城・神戸野田・育英・滝川・須磨学園・愛徳学園・雲雀丘学園・百合学院・神戸女学院高等学部・報徳学園・仁川学院・武庫川女子大学附属・夙川・芦屋学園・三田学園・三田松聖・蒼園・白陵・賢明女子学院・淳心学院・東洋大学附属姫路・近畿大学附属豊岡・神戸弘陵学園・自由ヶ丘・滝川第二・神戸国際・第一学院・養父校・相生学院・A I E 国際

奈良県

奈良女子大学附属・奈良工業高専・奈良・生駒・郡山・畝傍・橿原・桜井・王寺工業・高田・五條・一条・西の京・平城・香芝・高円・高取国際・登美ヶ丘・西和清陵・奈良北・法隆寺国際・磯城野・奈良朱雀・大和中央・国際・奈良育英・帝塚山・天理・奈良女子・奈良大学附属・橿原学院・智辯学園・奈良学園・育英西・聖心学園・智辯学園奈良カレッジ高等部・奈良学園登美ヶ丘・飛鳥未来・関西文化芸術

和歌山県

那賀・向陽・和歌山東・和歌山北・桐蔭・和歌山工業・星林・海南・耐久・日高・田辺・神島・熊野・新宮・和歌山(市立)・和歌山(県立)・きのくに青雲・高野山・開智・和歌山信愛・近畿大学附属新宮・智辯学園和歌山・近畿大学附属和歌山・初芝橋本・りら創造芸術

鳥取県

鳥取東・鳥取西・八頭・倉吉東・倉吉西・米子東・米子西・米子工業・境・鳥取湖陵・米子白鳳・鳥取敬愛・鳥取城北・米子北・青翔開智

島根県

安来・松江北・松江南・三刀屋・平田・出雲・出雲工業・大社・大田・浜田・益田・隠岐・開星・出雲北陵・明誠・キリスト教愛真

岡山県

岡山朝日・岡山操山・岡山芳泉・岡山工業・東岡山工業・岡山東商業・倉敷南・津山・津山工業・津山東・玉島(県立)・西大寺・井原・高梁・新見・邑久・矢掛・林野・岡山一宮・倉敷古城池・玉野光南・総社南・岡山城東・高梁城南・岡山大安寺・就実・明誠学院・創志学園・倉敷・岡山理科大学附属・岡山県美作・岡山県作陽・岡山龍谷・岡山学芸館・清心女子・金光学園・おかやま山陽・岡山県共生・岡山白陵・岡山・吉備高原学園・朝日塾・鹿島朝日・滋慶学園

広島県

広島大学附属福山・広島観音・広島皆実・海田・廿日市・西条農業・千代田・広・尾道東・尾道商業・三原・忠海・世羅・福山明王台・庄原格致・舟入・基町・呉・福山・広島井口・廿日市西・祇園北・沼田・安芸南・美鈴が丘・戸手・広島・広島みらい創生・修道・崇徳・進徳女子・安田女子・比治山女子・広島女学院・ノートルダム清心・広島国際学院・広島修道大学ひろしま協創・山陽女子学園高等部・A I C J ・広島文教大学附属・広島工業大学・広島城北・広島なぎさ・呉港・清水ヶ丘・武田・盈進・尾道・銀河学院・如水館・近畿大学附属広島(東広島校)・東林館・呉青山・並木学院

山口県

岩国・高森・柳井・光・下松・徳山・山口・山口中央・豊浦・防府西・華陵・田布施農工・防府商工・高水・誠英・高川学園・野田学園・宇部鴻城・慶進・宇部フロンティア大学付属香川・サビエル・早鞆・萩光塩学院・精華学園・松陰

徳島県

城東・城南・城北・城西・徳島商業・小松島・小松島西・富岡東・富岡西・那賀・鳴門・名西・川島・脇町・池田・徳島市立・城ノ内・徳島北・徳島科学技術・阿南光・徳島文理・生光学園

香川県

香川高専・高松東・高松・高松工芸・高松商業・丸亀・丸亀城西・普通寺第一・高瀬・観音寺第一・高松第一・高松西・高松北・香川中央・高松桜井・三木・英明・高松中央・大手前丸亀・香川誠陵

愛媛県

愛媛大学附属・三島・新居浜西・西条・今治西・今治北・松山東・松山南・松山北・東温・八幡浜・三崎・伊予・松山中央・松山西・宇和島南・愛光・済美・帝京第五・済美平成・未来

高知県

山田・高知追手前・高知小津・高知西・伊野商業・中村・高知商業・高知南・高知中央・土佐・土佐女子・高知・高知学芸・明徳義塾・土佐塾

福岡県

育徳館・小倉南・小倉工業・小倉西・戸畑・ひびき・八幡・八幡中央・東筑・新宮・香椎・筑紫丘・福岡中央・城南・修猷館・福岡工業・筑紫中央・筑紫・糸島・久留米・伝習館・田川・嘉穂・鞍手・北九州市立・福岡西陵・春日・光陵・筑前・須恵・香住丘・太宰府・玄界・博多青松・門司学園・西南女学院・敬愛・東筑紫学園・明治学園・九州国際大学付属・近畿大学附属福岡・福岡大学附属大濠・福岡大学附属若葉・西南学院・上智福岡・筑紫台・筑紫女学園・筑陽学園・中村学園女子・九州産業大学付属九州産業・福岡女学院・福岡雙葉・福岡舞鶴・大牟田・祐誠・明光学園・柳川・九州産業大学付属九州・西日本短期大学附属・東海大学付属福岡・自由ヶ丘・明蓬館・つくば開成福岡

佐賀県

佐賀西・佐賀北・唐津西・伊万里・鳥栖・神埼・佐賀清和・佐賀学園・早稲田佐賀

長崎県

長崎東・長崎西・佐世保西・猶興館・上五島・上対馬・波佐見・西陵・長崎南山・創成館・長崎日本大学・青雲

熊本県

第一・第二・八代・球磨工業・天草・必由館・熊本北・尚綱・熊本中央・九州学院・ルーテル学院・熊本国府・秀岳館・熊本学園大学付属・熊本マリスト学園・文徳・一ツ葉

大分県

杵築・別府鶴見丘・芸術緑丘・鶴崎工業・臼杵・竹田・日田・大分豊府・宇佐・爽風館・大分・大分東明・東九州龍谷・岩田・大分国際情報・明豊

宮崎県

宮崎南・宮崎西・宮崎東・都城泉ヶ丘・小林・宮崎北・五ヶ瀬・宮崎学園・宮崎日本大学・日向学院・都城聖ドミニコ学園・日章学園九州国際

鹿児島県

鶴丸・鹿児島中央・錦江湾・串木野・川内・隼人工業・国分・鹿屋・大島・松陽・種子島・鹿児島・鹿児島情報・神村学園高等部・鹿児島第一・鹿屋中央・志学館高等部・屋久島おおぞら

沖縄県

糸満・首里・小禄・真和志・豊見城・コザ・宮古・八重山・浦添商業・美里・陽明・具志川・開邦・向陽・那覇国際・名護商工・沖縄尚学・興南・昭和薬科大学附属・八洲学園大学国際・沖縄カトリック・ヒューマンキャンパス・N・つくば開成国際

その他

高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定・外国の学校等・在外教育施設・専修学校の高専課程

※掲載は最近3年間の志願者の出身校です。志願時の情報に基づいて作成しているため、校名変更等が反映されていない場合があります。

京都芸術大学学士課程は、「藝術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を担うことのできる人材の育成を目的として、自立したひとりの人間として生きるための「人間力：知識／思考力／行動力／倫理観」と、芸術の力を社会のために生かす「創造力：発想力／構想力／表現力」を身につけるべき力として、その修得をめざします。

人間力

知識：人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる
 思考力：正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる
 行動力：設定した課題に対し、自らを律しながら他者と共に粘り強く継続的に取り組むことができる
 倫理観：自らの良心に従い、社会のために芸術・デザインの力を生かすことができる

創造力

発想力：豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめることができる
 構想力：概念・イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げることができる
 表現力：テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる

カリキュラム・ポリシー

Curriculum Policy

京都芸術大学芸術学部(通学課程)のカリキュラムは、ディプロマ・ポリシーに掲げる「人間力」と「創造力」、それらを構成する7つの能力を、段階的・体系的に身につけることを方針とし、芸術・デザインを学ぶ上で必然であるPBL(Project-Based Learning)型演習に加え、社会連携による実践的な教育プログラムの充実を特色としています。
 カリキュラムは、「芸術教養科目」と「学科専門科目」を2本の柱としており、それらを構成する各科目の編成方針・内容は次のとおりです。

- 初年次教育は、学部全学科の混成クラスにより、多様な学生がともに本学で学ぶ意義・目的について考え共有することで、学習意欲の形成と主体的な学習のための下地を作ります。「クリエイティブワークショップ」、「ことばとコミュニケーション」、「デッサン入門・基礎」、「リサーチ&リテラシー入門」等、多様な科目が開講され、それぞれの学生の自主的な選択により、主体的な学びへの導入を行います。
- 芸術教養科目は、初年次教育に含まれる科目に加え、基本的リテラシーを修得する「創造基礎科目群」、これからの学習に必要な教養や基礎力を身につける「芸術教養科目群」、日本文化の深い精神性を体験する「日本文化科目群」で構成されます。芸術教養科目群には、各学科の特徴ある専門講義が他学科開放科目として開講され、自身の学科・専門領域を越えて幅広く学ぶことができます。
- 学科専門科目は、専門的知識と基本技能の修得を目的とした講義と演習による基礎課程と、より実践的な演習を中心とした応用課程によって構成され、特に応用課程では、各学科の独自性を生かしながら、実社会との関わりを意識させる、社会実装演習を常態化することで、学生の能動的取り組み姿勢とアウトプットを高いレベルで引き出す教育を行います。
- 進路教育は、クリエイティブな資質を身につけた人材を世の中に送り出すことで、社会の変革を目指す「藝術立国」を理念とする本学にとって重要な柱です。
 入学時のガイダンスから、1・2年次のキャリア研究基礎・実践、3年次の実践的対策特講等の正課授業に加え、年間を通して行われる担当教員との面談、3年次からの各種キャリア支援講座まで、一連のプログラムとして有機的に構成されています。このプログラムを通して、本学で学んだ芸術・デザインの知識と技能を、学生自らの人生と社会のためにどう生かすかについてきめ細かく指導します。
- 成績評価は、それぞれの授業への2/3以上の出席を要件として、「筆記試験」、「レポート課題」、「提出作品」、「授業で発揮されたパフォーマンス」等を評価の対象として、全学共通の「成績評価に関するガイドライン」に基づき厳格に行います。
 また、修得単位の数だけでなく、質を表す指標としてGPA(Grade Point Average)を活用し、学修成果を多面的に評価します。

アドミッション・ポリシー

Admission Policy

京都芸術大学芸術学部は、「藝術立国」の基本使命に基づき、芸術による社会の変革をめざしていくために、ディプロマ・ポリシーに掲げる「人間力」と「創造力」、およびそれらを構成する「6つの能力」を身につけた人材を育成します。

そのための入学受け入れ方針として、本学の基本使命や教育目標に共感し、芸術を学び、芸術を社会に活かそうとする意欲を有していることに加え、以下のような資質・能力がある者を求めます。また、入学者選抜法としては、入学者に求める資質・能力をより適切に評価するために、多様な選抜法を実施し、多面的・総合的な評価を行います。

【入学者に求める資質・能力】

- 生涯を通じて学び続けるための基盤となる、基礎的・基本的な知識・技能を有している。
- 知識・技能を活用して、答えが一つに定まらない課題も解決できる思考力・判断力・表現力を有している。
- 主体性を持って行動し、多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。

体験授業型入試(Ⅰ期・Ⅱ期)

- 授業に臨む姿勢に、授業を通して新しいことを学びたいとする探究心が見られるか。
- 初めて取り組む課題であっても、積極的に挑戦しようとする行動力が見られるか。
- 出された課題に対して、様々な可能性を比較検討したうえで自らの答えを導き出す思考力、発想・構想力が見られるか。
- 授業を通して、教員のアドバイスや他の学生の考え方に耳を傾け、相互に理解しようとする努力が見られるか。

科目選択型入試(Ⅰ期・Ⅱ期)

- 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
- (鉛筆デッサン) 芸術を学ぶうえで必要な基礎力としての「観察力・構成力・表現力」が身につけているか。
- (小論文) 芸術を学ぶうえでの基礎力としての「読解力・論理的思考力・文章表現力」が身につけているか。
- (国語・英語) 高校までの基礎学力「基本的知識・文章読解力等」が正しく身につけているか。

面接型入試(Ⅰ期・Ⅱ期)

- 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
- 芸術に限らず、部活動、ボランティア活動など情熱を持って打ち込んだものがあるか。
- 本学で自分を成長させようとする意欲があるか。

大学入学共通テスト利用型入試(Ⅰ期・Ⅱ期)

- 高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
- 芸術を学ぶうえでの基礎力としての「基本的知識・文章読解力・論理的思考力」が各教科において身につけているか。





学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2番地116号

アドミッション・オフィス

 0120-591-200

受付時間 | 月～土 9:00 ～ 17:30 (日曜・祝日・年末年始は窓口休止)

E-MAIL nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp

URL <https://www.kyoto-art.ac.jp>